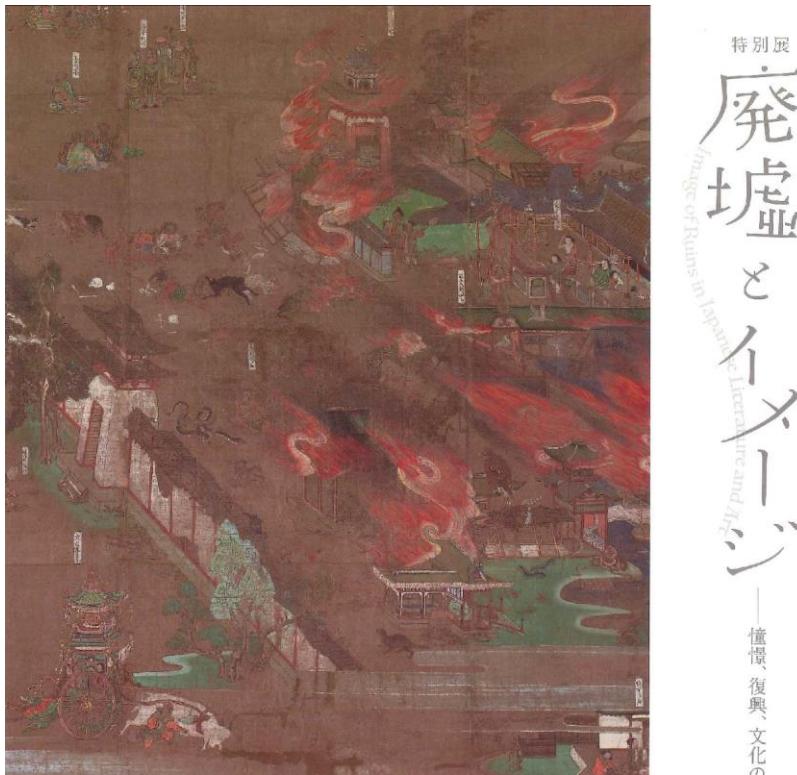


令和6年度

事業概要

【令和5年度実績】



人々は廃墟に何をみるのか

2023年

9月29日(金)～11月26日(日)

【前期】9月29日～10月27日
【後期】10月28日～11月26日

【開館時間】9時～16時30分（入館は16時まで）
【休館日】月曜日（10月9日は開館）、10/10、11/24
【観覧料】一般 700円（600円）、20歳未満・学生 500円（400円）、65歳以上 200円（100円）
※受付料 100円 中学生以下・障がい者の方は無料
【会場】神奈川県立金沢文庫 複数会場（複数会場）
【協力】神奈川県立金沢文庫 協賛：中田文学館 協力：横浜市金沢文庫所
上：重要文化財 本多忠政著『第二編』（著者） 織田時代 本多忠（著者）
右下：アーティスト 森山未來（著者） 神奈川県立金沢文庫所

神奈川県立金沢文庫
Kanagawa Prefectural Kanazawa-Bunko Museum

神奈川県立 金沢文庫

目 次

1 入館者状況	
(1) 令和5年度年間入館者数	2
(2) 月別入館者数	3
(3) 展覧会別入館者数	4
2 資料の保存・修理	
(1) 古書修理	5
(2) 美術品修理〔絵画・彫刻〕	5
3 写真複製による金沢文庫旧蔵資料の収集	5
4 古書デジタル撮影	5
5 調査研究	5
6 国宝 金沢文庫文書データベースのインターネット公開	6
7 展示図録等の刊行	
(1) 展示図録・ポスター・ちらし	6
(2) 展示補助解説冊子〔子ども向けパンフレット〕	6
8 『金澤文庫研究』の発行	6
9 展示活動	7
10 普及活動	
(1) 特別講演会	10
(2) 月例講座	10
(3) 文庫長による講座	10
(4) 解説講座	11
(5) 「東大寺」展図録活用講座	11
(6) 国宝金沢文庫文書に親しむ講座	11
(7) 子ども夏休み金沢歴史教室	11
(8) 展示解説	12
(9) 外部事業協力	12
(10) 共催事業	12
11 県立社会教育施設公開講座〈専門講座〉	12
12 博物館実習生等の受け入れ	13
13 生涯学習ボランティア	13
14 資料の貸出・特別利用等	
(1) 館外貸出	13
(2) 写真撮影・原版利用・掲載許可	14
(3) 特別利用(原本閲覧・文化財調査)許可	14
(4) 転載許可	19
(5) 翻刻許可	20
15 閲覧室利用状況	
(1) 図書閲覧室利用統計	20
(2) 図書受入状況	20
(3) コピーサービス利用状況	20
16 学芸員の調査活動および研究成果	20
17 資料一覧	25
18 寄託資料一覧	26
19 指定文化財一覧	
(1) 指定文化財一覧	26
(2) 指定文化財内訳	27
20 概況・沿革	29
21 施設状況	30
22 歳入・歳出	30
23 組織	31
【別表1】令和5年度 古書デジタル撮影一覧表	32
【別表2】令和5年度 写真撮影・原版利用・掲載許可一覧	33

【表紙写真】……特別展「廃墟とイメージ」ポスター

【裏 表 紙】……令和5年度開催の展覧会ポスター

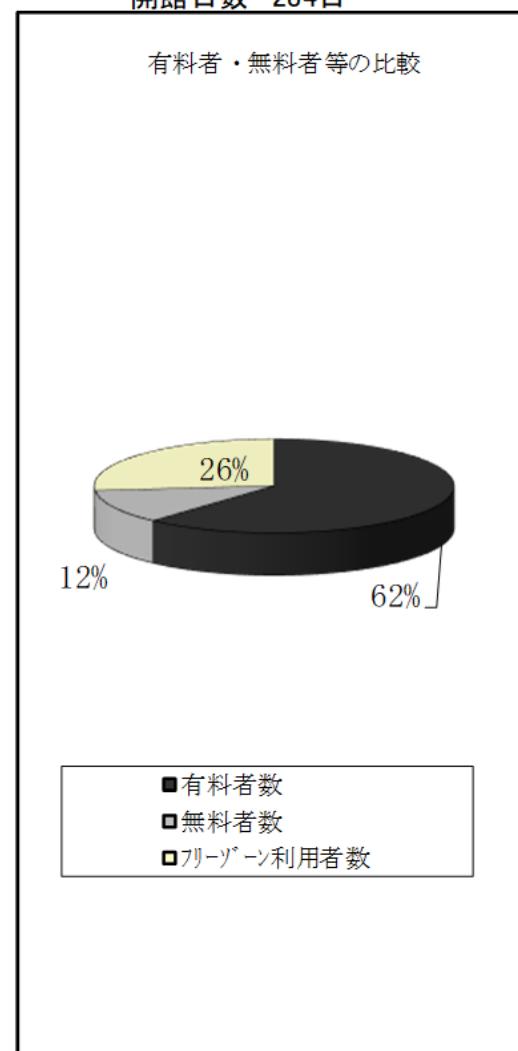
1 入館者状況

(1) 令和5年度年間入館者数

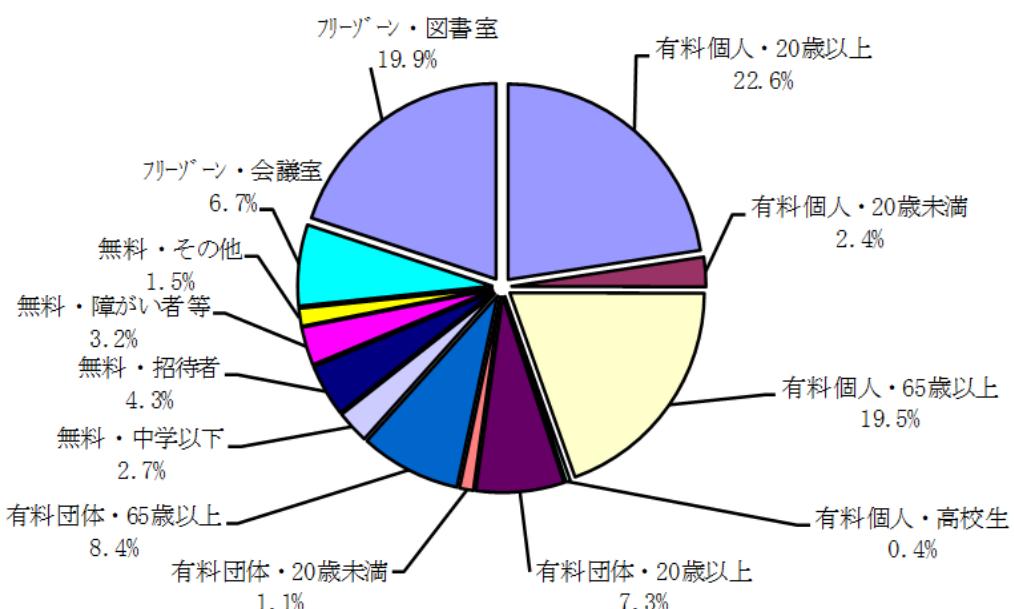
入館者数	27,115	単位：人
観覧者数	19,895	
有料者数	16,732	
一般（個人）	12,175	
20歳以上（除学生）	6,127	
20歳未満・学生	663	
65歳以上	5,289	
高校生	96	
団体	4,557	
20歳以上（除学生）	1,982	
20歳未満・学生	308	
65歳以上	2,267	
無料者数	3,163	
中学生以下	736	
招待者	1,175	
障がい者等	857	
その他	395	
フリーゾーン利用者数	7,220	
会議室利用者	1,814	
図書室利用者	5,406	

開館日数 284日

有料者・無料者等の比較



各区分の内訳比較



(2) 月別入館者数

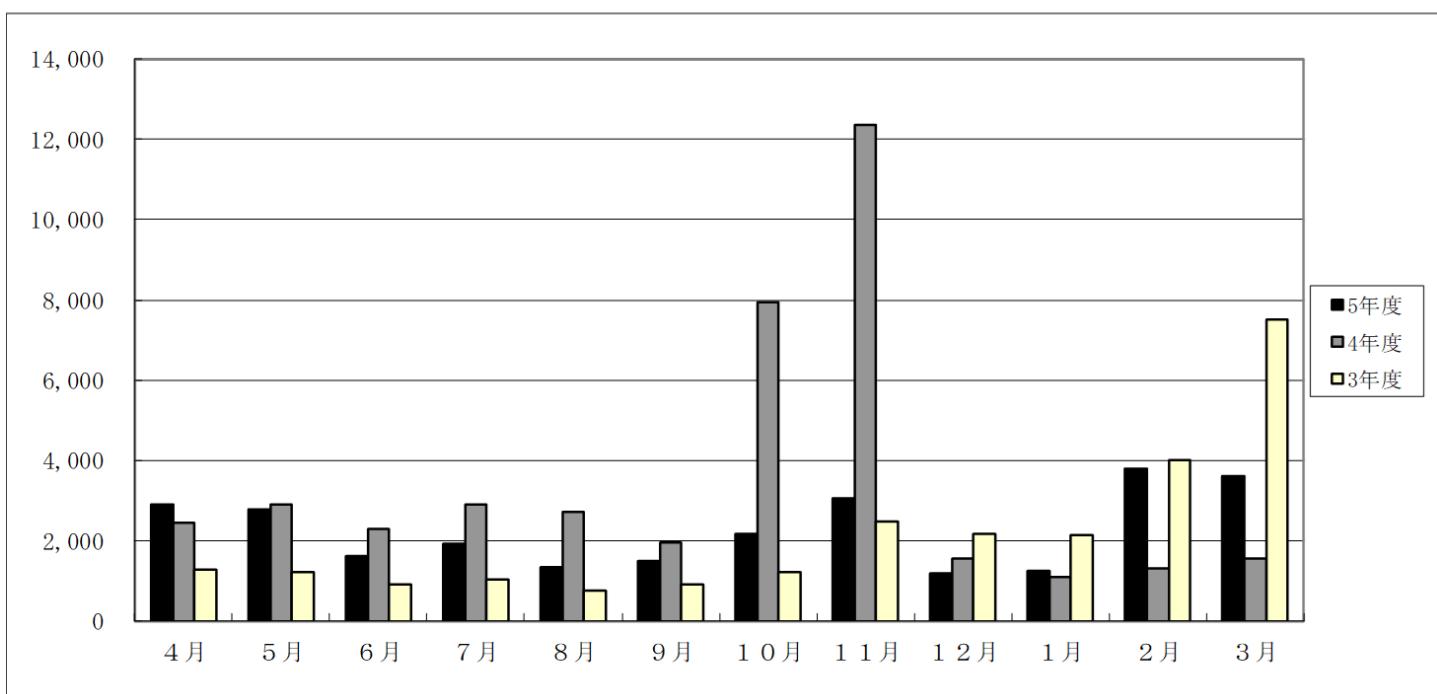
令和6年3月31日現在

月	開館 日数	5 年 度						4 年 度			3 年 度			
		観 覧 者				計	フリーゾーン 利用者計	入館者 計	開館 日数	入館者 計	開館 日数	入館者 計	/1日当り	
		有料者数	/1日当り	無料者数	/1日当り								/1日当り	
4月	26	1,755	67.5	470	18.1	2,225	671	2,896	111.4	26	2,445	94.0	25	
5月	24	1,693	70.5	489	20.4	2,182	588	2,770	115.4	24	2,908	121.2	23	
6月	26	988	38.0	160	6.2	1,148	473	1,621	62.3	26	2,300	88.5	26	
7月	23	1,121	48.7	226	9.8	1,347	577	1,924	83.7	24	2,908	121.2	24	
8月	27	762	28.2	121	4.5	883	470	1,353	50.1	25	2,724	109.0	26	
9月	23	812	35.3	175	7.6	987	504	1,491	64.8	10	1,959	195.9	22	
10月	26	1,385	53.3	281	10.8	1,666	506	2,172	83.5	21	7,935	377.9	27	
11月	22	1,836	83.5	417	19.0	2,253	795	3,048	138.5	22	12,360	561.8	22	
12月	23	734	31.9	115	5.0	849	351	1,200	52.2	22	1,559	70.9	21	
1月	15	690	46.0	182	12.1	872	378	1,250	83.3	20	1,097	54.9	19	
2月	25	2,603	104.1	237	9.5	2,840	951	3,791	151.6	21	1,319	62.8	23	
3月	24	2,353	98.0	290	12.1	2,643	956	3,599	150.0	19	1,558	82.0	24	
年度 計		284	16,732	58.9	3,163	11.1	19,895	7,220	27,115	95.5	260	41,072	158.0	282
														25,632
														90.9

単位：人

注1：令和2年6月9日～令和5年5月7日は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、展示室・図書室ともに入場に人数制限を設けた

注2：令和3年3月26日～10月24日及び令和4年1月21日～3月21日は予約制で開館



(3) 展覧会別入館者数

令和6年3月31日現在

展 覧 会 別	会 期	日 数	観 覧 者 数			フリーゾーン 利用者数	入 館 者 数	
			有 料 者	無 料 者	計		合 計	/1日当り
特別展 金沢文庫の肖像 *特別展料金500円／400円／200円	(3月31日～) 4月1日～ 5月21日	(46) 45	(3,281) 3,217	(721) 704	(4,002) 3,921	(1,185) 1,171	(5,187) 5,092	(112.8) 113.2
特別展 社寺明細帳図 *特別展料金400円／250円／200円	5月26日～ 7月23日	51	2,254	608	2,862	1,108	3,970	77.8
特別展 中世学僧列伝!! *特別展料金400円／250円／200円	7月28日～ 9月24日	51	1,496	306	1,802	913	2,715	53.2
特別展 廃墟とイメージ *特別展料金700円／500円／200円	9月29日～ 11月26日	50	3,385	721	4,106	1,392	5,498	110.0
特別展 中世寺院の書物 *特別展料金600円／500円／200円	12月1日～ 1月21日	38	1,424	297	1,721	729	2,450	64.5
特別展 称名寺の賢聖衆 *特別展料金400円／250円／200円	2月1日～ 3月17日	40	4,158	411	4,569	1,559	6,128	153.2
特別展 国宝 文選集注と いただきもの！? *特別展料金400円／250円／200円	3/22～ 3月31日 (～5月19日)	9 (52)	798 (4,579)	116 (682)	914 (5,261)	348 (1,775)	1,262 (7,036)	140.2 (135.3)
合 計	7回	284	16,732	3,163	19,895	7,220	27,115	95.5

注：年度をまたぐ展覧会のうち、() 内は両年度にわたる会期の開催日数、人数の合計

特別展料金……20歳以上／20歳未満・学生／65歳以上

2 資料の保存・修理

(1) 古書修理

No.	函番	名 称	装丁	数量	修理内容
1	146函1号10番	四分律含注戒本疏科 一上	折本	1 冊	繕い・帙入
2	147函1号1番	四分律刪繁補闕行事鈔 上一	折本	1 冊	繕い・帙入
3	147函1号3番	四分律刪繁補闕行事鈔卷上之三	折本	1 冊	繕い・帙入
4	147函1号5番	四分律刪繁補闕行事鈔卷中	折本	1 冊	繕い・帙入
5	147函1号6番	四分律刪繁補闕行事鈔卷中之二	折本	1 冊	繕い・帙入

(注)文化庁「国宝重要文化財等保存整備費補助金」による。昭和31年度からの修理合計=2,621件・3,563点。

(2) 美術品修理〔絵画・彫刻〕

令和5年度は対象資料なし。

(注)昭和45年度からの修理合計=66件・168点

3 写真複製による金沢文庫旧蔵資料の収集

令和5年度は実施せず。

(注)昭和48年度からの収集合計=総件数257件・総製本冊数1,303冊・1点

4 古書デジタル撮影

(1) 古書デジタル撮影

【別表1】令和5年度 古書デジタル撮影一覧表のとおり

(注)昭和45年度からの撮影合計数は7,218件・9,359冊(既撮影分はマイクロ撮影を含む)。令和5年度撮影分のうち20件・20冊は科学技術費等外部資金による。

(2) 宋版一切経デジタル写真撮影

1函1号～5函9号まで82帖・1260カット

5 調査研究

称名寺所蔵聖教 追加調査

外部調査員	赤塚祐道(国際仏教学大学院大学 特任研究員)
	岡野浩二(駒澤大学非常勤講師他)
	佐藤もな(東京大学仏教青年会主事)
	大久保良乃(駒澤大学卒)
	小宮俊海(智山伝法院研究員)
	佐久間祐惟(東京大学大学院博士課程)
	野村航平(慶應義塾大学大学院博士課程)
	武本宗一郎(早稲田大学大学院博士課程)
	苦米地誠一(大正大学名誉教授)
	鎌田宜伸(東京大学大学院博士後期課程)

調査日	4/7, 12, 14, 19, 21、5/10, 12, 17, 19, 24、6/7, 9, 14, 16, 21、7/5, 7, 12, 14, 19、8/1, 2, 3, 4, 5, 6, 8, 9, 16, 18～20, 23, 25, 31、9/5～7, 12, 14, 15、10/4, 11, 18, 25, 31、11/1, 8, 15, 22, 29、2/6～9, 14, 16, 22、3/1, 6, 13, 17, 20【総計65回、のべ92名】
-----	---

6 国宝 金沢文庫文書データベースのインターネット公開

令和5年度新規公開点数は290点

(注) 令和元年度からの合計点数は1,532点 (4,149点のうち)

7 展示図録等の刊行

(1) 展示図録・ポスター・ちらし

図 錄					ポスター	チラシ	担当
発行日	書 名	部 数	判型・頁	額 価			
5/26	特別展 社寺明細帳図	1,000	A4	80	1,200	1,000	22,000
7/28	特別展 中世学僧列伝!!	750	B5	80	1,600	600	15,000
9/29	特別展 廃墟とイメージ	700	A4	128	2,000	700	20,000
12/1	特別展 中世寺院の書物	700	A4	96	1,700	600	15,000
2/1	特別展 称名寺の賢聖衆	500	A4	96	2,000	600	13,000
3/22	特別展 国宝文選集注といただきもの!?	500	A4	48	1,200	650	18,000
							山地

(2) 展示補助解説冊子 [子ども向けパンフレット]

発行	書名	展覧会名	担当
7/28	特別展 中世学僧列伝!!補助解説冊子	特別展 中世学僧列伝!!	向坂

8 『金澤文庫研究』の発行

(1) 351号(令和5年10月27日発行、700部)

論 文 名		執筆者
1	歴史家相田二郎と神奈川県立金澤文庫	佐藤 博信氏（千葉大学 名誉教授）
2	中世後期釜利谷郷の新資料	川口 成人氏（日本学術振興会）
3	新出の全海写『山家要略記』類について	櫻井 唯（神奈川県立金澤文庫 学芸課職員）

(2) 352号(令和6年3月15日発行、700部)

論 文 名		執筆者
1	円戒房禪爾の書状に関する基礎的考察	三輪 真嗣（神奈川県立金澤文庫 学芸員）
2	国宝「称名寺聖教」中の宋版单刻本について - 天台宗および華嚴宗章疏を中心に	櫻井 唯（神奈川県立金澤文庫 学芸課職員）

9 展示活動

会期	タイトル	内容	主要展示品	担当
3月31日 ↓ 5月21日 (52日間うち 令和5年度内 51日間、 45日開館)	特別展 金沢文庫の肖像 —国宝四将像全幅公開—	武州金沢の古刹である称名寺には、鎌倉幕府の要職を務めた金沢北条氏の歴代当主の肖像画（四将像）が伝えられています。北条実時が歎尊に帰依し、律律の寺として改められた称名寺には、極楽寺忍性に推挙され、下野薬師寺から称名寺に入寺して開山となった妙性房審海（1229～1304）をはじめ、西大寺流の僧侶像も多く伝えられています。また、肖像画を懸用した忌日や祖師忌などの法会に関する古文書、聖教、肖像画に描かれた法衣や法具など、寄託品を中心に関連資料をあわせてご覧頂きました。	国宝 北条実時像（鎌倉時代 称名寺）、国宝 金沢頼時像（鎌倉時代 称名寺）、国宝 金沢貞頼像（鎌倉時代 称名寺）、国宝 金沢貞将像（鎌倉時代 称名寺）、歎尊像（室町時代 称名寺）、重文 忍性像（鎌倉時代 称名寺）、聖徳太子立像（二歳像）（鎌倉時代 称名寺）、三国祖師影（鎌倉時代 龍華寺）、真言八祖像（室町時代 龍華寺）、石室善久頂相（室町時代 個人）、維摩像（個人）ほか約80点	梅沢
5月26日 ↓ 7月23日 (59日間うち 51日開館)	特別展 社寺明細帳図 —明治13年神奈川県下の神社・寺院の姿 同時開催 金沢東照宮の徳川家康像	明治12年6月内務卿伊藤博文は全国の神社・寺院に対して「明細帳」調整を命じました。（内務省達第31号）これにより廃仏毀釈後の神社・寺院の様子が調べられたのです。 神奈川県では明治13年4月追加布達「社寺製図凡例」（県布達乙第78号）としてこの明細帳の付録図調整を県下に命じました。それが社寺明細帳の付録図「社寺明細帳図」です。 神奈川県立金沢文庫所蔵の神社・寺院の図面がほぼ明治13年頃の図であったことから調査したところ、神奈川県布達「社寺製図凡例」により調整された図面であること、神社・寺院毎に4枚調整すること、各戸長が取りまとめをして作図されたことなどが判明しました。 この展覧会では、現在所在が判明している「社寺明細帳図」の一部をご紹介しました。そして、明治12年内務省による全国の社寺明細帳調整に対して神奈川県だけが命じたこの社寺明細帳図の多様な描かれ方を多くの方々にご紹介しました。 また、金沢東照宮のご神体である徳川家康像（瀬戸神社所蔵）を同時に公開いたしました。	神社明細帳（鎌倉郡 明治12年 神奈川県立公文書館所蔵）、神社明細帳（三浦郡 明治12年 横須賀・諏訪神社所蔵）、堂宇明細帳（大住郡 明治12年 神奈川県立公文書館所蔵） 相模国足柄下郡城堀村城願寺明細帳（柏木家文書 明治12年11月 神奈川県立公文書館寄託），旧蹟調査事項取調書（大塚家文書 明治28年12月 神奈川県立公文書館所蔵）， 古寺調査事項取調書（大塚家文書 明治28年12月 神奈川県立公文書館所蔵），明細帳（相模国三浦郡木古庭村 伊東家文書）（伊藤家文書 明治41年11月9日 神奈川県立公文書館寄託） 神奈川県布達 神社寺院明細帳調整差出方ノ件 明治12年7月7日・社寺製図凡例 明治13年4月26日 神奈川県立公文書館所蔵 社寺ニ關スル書類絵図面（松本ナミ家文書 横浜開港資料館所蔵） 明王太郎の日記・社寺明細帳図下絵各種 手中家所蔵 神奈川県立公文書館寄託、 社寺明細帳図各種 瀬戸神社所蔵分（神社明細帳 千光寺 長生寺山神神社 神明神社 諏訪神社 叶神社 叶神社 走湯神社 猿田彦神社 御靈神社 若宮八幡社 山王社 神明社 御嶽太神社 金山彦神社 浅間社） 前鳥神社所蔵（前鳥神社） 横浜市歴史博物館所蔵分（日枝神社 妙香寺琴平神社 天照太神社 天照太神社） 鎌倉市中央図書館所蔵分（佐介神社 覚園寺 寿福寺 長谷寺 青蓮寺 円応寺 净智寺 净樂寺） 平塚市博物館所蔵分（日枝神社 大念寺 北向觀音堂 慈眼寺 東照神社 真土神社 東光寺 泉藏院） 個人A所蔵分（海岸寺 町屋神社 伝心寺龍華寺 洲崎神社 瀬戸神社 宝蔵院 太寧寺 寶樹院 密蔵院 觀音堂 千手院 など70点） 個人B所蔵分（満願寺 満昌寺 大椿寺 清見寺 日ノ出子ノ神社 日枝大神稻荷社 神武寺清雲寺 大善寺 清樂寺不動堂など36点） 金沢文庫所蔵分（鎌倉宮・松尾社・淡島社・寒田神社 鈴木建人氏寄贈 称名寺 日枝神社 稲荷社）	山地

会期	タイトル	内容	主要展示品	担当
7月28日 ↓ 9月24日 (59日間うち 51日開館)	特別展 中世学僧列伝!!	金沢称名寺に伝來した国宝「称名寺聖教・金沢文庫文書」は、中世に生きた学僧の足跡をリアルに伝える一大史料群として知られています。なかでも16,000点におよぶ「称名寺聖教」は、称名寺やその周辺寺院、京都や奈良の諸寺院で活躍した学僧たちの修学の成果を伝える一方、彼らの残した手紙からは、悲喜こもごもの心情や、学問を志しながらも世事に奔走していた様子がうかがえます。本展覧会ではそうした史料を読み解きながら、有名無名の学僧たちの生き様をご紹介しました。	重文 続高僧伝、国宝 叡山大師伝、国宝 称名寺三重塔供養僧衆交名、国宝 覚禪抄、隨求法、国宝 勸修寺百巻抄目録、国宝 乘一書状、国宝 灌頂發問集、国宝 伝法灌頂胎藏界詮要私記、国宝 伝法灌頂三昧耶戒私記、国宝 御灌頂次第 仁治禪定殿、国宝 奥秘抄 中・下、国宝 称名寺授与灌頂記、国宝 法華玄讚文集 八十、国宝 聖教目録、国宝 華嚴仏光三昧観秘宝蔵 卷上、国宝 神祇秘伝、国宝 山王蜜記、国宝 金剛山緣起、国宝 富士緣起(断簡)、国宝 観經序分義管見鉢 第二、国宝 秘藏記聞書、国宝 如意輪觀音法最深秘要文集、国宝 真言宗血脉、国宝 亮順受灌頂色衆名帳、国宝 諸社寺勸進帳、国宝 仲文章要文、藤原安王女田地沽券案、国宝 上総國佐貫郷年貢米勘定状、国宝 天等供日記、国宝 開書、国宝 真言宗問答、国宝 心鏡抄、国宝 戒疏 三上見聞集 第三、国宝 求聞持諸印信、国宝 慈覺大師建立求聞持七所成就靈地事、国宝 鏡心日記、国宝 享徳日記、国宝 称名寺役者差定案、国宝 知事書状、国宝 賴照書状、国宝 氏名未詳書状、国宝 加賀国輕海郷年貢等進未注進状、国宝 因幡国智士師郷上村年年貢結解状、国宝 吳照書状、国宝 加賀国輕海郷代官僧果照陳状、国宝 等空書状、国宝 分亡人物義、国宝 湛円軽重物帳、国宝 聖教目録 什藏(以上称名寺所蔵)、元亨糸書、本朝高僧伝、重文 武藏国鶴見寺尾郷絵図(以上神奈川県立金沢文庫所蔵)、澄尊書状、賴照書状(以上大阪青山歴史文学博物館所蔵)ほか 約95点	三輪
9月29日 ↓ 11月26日 (59日間うち 50日開館)	特別展 廃墟とイメージ—憧憬、復興、文化の生成の場としての廃墟—	西洋風景画には、崩れかけた廃墟や古代遺跡がモチーフとして描かれことがあります。それは古代文明という古典の再発見であるとともに、自然に埋もれて朽ちてゆく巨大な人工物は、榮華の儂さ、人間の無力さを象徴しています。日本では、湿潤な環境下において、木造建築が何百年も朽ちるままに遺される例はほとんどありませんが、災害や戦乱、家の没落により家屋や寺社が荒廃したという記録を文学や美術にみることができます。 鎌倉幕府の要職を務めた北条実時(1224~76)は、大陸の文物を舶載し、金沢文庫に和漢の書物を収めました。鎌倉幕府の滅亡とともに主を失った金沢文庫は朽ち、書物の多くは散逸してしまいましたが、「金沢文庫」印が捺された書物は後世の人々の垂涎の的となります。一族の滅亡後も多くの旅人がこの地を訪れ、在りし日の金沢北条氏の榮華に思いを馳せました。つまり、「廃墟」は復興のための原動力となるとともに、新たな文化を生成する場としても機能してゆくのです。 本展では、日本における「廃墟」の表徴とその歴史を国宝・重要文化財など約100点からたどり、鎌倉武士が榮華を誇った故地から、「廃墟」の文化史について考えました。	重要文化財 二河白道図(香雪美術館所蔵)、国宝 六道絵(人道不淨相)(聖衆来迎寺所蔵)、神奈川県指定文化財 一遍上人縁起絵 卷二(清淨光寺所蔵)、国宝 病草紙(歯槽膿漏の男)(京都国立博物館所蔵)、重要文化財 青磁壺(称名寺所蔵)、狩野山楽落款 西湖図屏風(左隻)(サントリーアート美術館所蔵)、重要文化財 紺紙金字法華経 卷二(本興寺所蔵)を含む82点	梅沢

会期	タイトル	内容	主要展示品	担当
12月1日 ↓ 1月21日 (52日間うち 38日開館)	特別展 中世寺院の書物 —聖教とそのかたち	書物は作られる環境によって様々な形態を取りますが、寺院で僧によって書写された書物には、装訂や形態の面で寺院圏ならではの特徴があります。こうした寺院の写本は、本の歴史上でも重要な位置を占めており、また、日本で商業出版が確立する以前、中世に本の印刷を行っていたのも主に寺院でした。本展覧会では、中世の寺院において書写あるいは印刷された本の表紙や装訂、紙背文書、書記形態など、本のかたちの面に注目し、国宝「称名寺聖教・金沢文庫文書」を書誌学的な観点から紹介しました。	国宝 祈雨日記 鎌倉時代 称名寺、国宝 秘抄 鎌倉時代 称名寺、国宝 大方広仏華厳經談玄決擇 鎌倉時代 称名寺、国宝 言泉集(孝養因縁) 鎌倉時代 称名寺、貞和五・六年具注曆(東寺觀智院旧蔵) 南北朝時代 個人蔵、国宝 御正流尊法御奥書 鎌倉時代 称名寺、国宝 聞書〈阿公口傳〉 鎌倉時代 称名寺、国宝 秘藏宝鑑 鎌倉時代 称名寺、国宝〔孟蘭盆經疏科分〕(泉涌寺版) 鎌倉時代 建長三年刊 称名寺、国宝 〔佛說孟蘭盆經疏科分〕(靈山寺版) 鎌倉時代 正嘉二年刊 称名寺、国宝 大方廣佛華嚴經隨疏演義鈔(校正刷) 鎌倉時代 正慶元年刊 称名寺 ほか 76点	貫井
2月1日 ↓ 3月17日 (46日間うち 40日開館)	特別展 称名寺の賢聖衆 —如来、羅漢、菩薩—	賢聖衆一如來、羅漢、菩薩の御姿には、たとえ紙や絹、木や土、石や金属等を素材として作られていたとしても、自然と畏敬の念を抱き、頭を垂れ、手を合わせます。 本展示では、横浜市金沢区に所在する称名寺所蔵の賢聖衆を描く、彫刻や絵画、それらを供養するための仏具が伝えてきた、インド以来の仏教信仰の背景を、国宝「称名寺聖教」、重文「宋版一切經」を手掛かりに探りました。	重文釈迦如来立像、県文十大弟子立像、觀音菩薩立像、如意輪觀音坐像、重文十六羅漢像、仏涅槃図、来迎弥勒菩薩像、重文磐架、青磁香炉、青磁花瓶、重文玉華鬘、国宝無量寿經、重文大般若波羅蜜多經、重文中阿含經(全て称名寺所蔵・神奈川県立金沢文庫保管) を含む 58点	道津
3月22日 ↓ 5月19日 (59日間うち 令和5年度内 10日間 9日開館)	特別展 国宝文選集注と いただきもの！? 同時開催小特集 「金沢文庫の史料に見 る中先代の乱」	春の名品展として国宝『文選集注』と、いただきもの(寄贈資料)を中心とした展覧会。 神奈川県立金沢文庫が博物館機能を備えた図書館として開館してから90年を過ぎ、称名寺をはじめとした近隣寺社から寄託を受けた数多くの文化財の他にも、県立金沢文庫の扱う時代や地域などに関わるものとして、多くの県民の皆さまから寄贈や寄託を受けた資料があります。このいただきもの(寄贈資料)やおあずかりもの(寄託資料)の中には、今まで展示される機会が少なかったものもあります。 本展示では、こうしたいただきものやおあずかりものを関連資料とともに紹介し、国宝の『文選集注』をはじめとした名品と共に展示いたしました。中世歴史博物館としては意外な資料もあることをご紹介しながら、金沢文庫の活動の歴史に思いを馳せてみました。 また小特集「金沢文庫の史料に見る中先代の乱」を同時開催しました。	国宝文選集注(称名寺所蔵) 重要文化財十二神将像(称名寺所蔵) 重要美術品和漢朗詠抄(個人蔵寄託) 国宝顕宝伊豆国修禅寺再興願文案・国宝華嚴演義抄纂积卷第六下(称名寺所蔵) 源頼朝像(称名寺所蔵) 重要美術品古文書(武本家文書) 契約書(大橋正雄家寄贈) 極楽極楽浄土宗義事・坂東十四番十一面觀世音敷石石板勸化(芹沢家寄贈)、大般若波羅蜜多經卷第二四〇(尾崎正一氏寄贈) 大工家集一子相伝(柏木秀俊氏寄贈) 大工秘伝書(一石健二氏寄贈) 「金沢名所旧跡記」写(家田家本伊藤ひとみ氏寄贈) 東門前稻荷講一式(東門前稻荷講中寄贈) 永島家定紋入陣羽織(船越永島家寄贈) 西園寺公望書状(永島家寄贈) 神奈川奉行明細帳(依田家寄贈) 長三州書赤壁賦(松本龍二氏寄贈) 火鉢(伊藤家使用 松本家寄贈) バスケット一式平田音吉使用(平田富美氏寄贈) 大橋佐平氏夫妻肖像画・盆(大橋幸雄氏寄贈) 熊原政男関係資料(熊原家寄贈) 航空機関係資料(山崎成位氏寄贈) 金沢文庫古典保存会送付資料(南郷家寄贈) 牧野富太郎自筆はがき書簡(清水藤太郎氏寄贈) など以上神奈川県立金沢文庫所蔵 陸奥宗光関係資料(陸奥家所蔵寄託) 三分村図(角田家所蔵寄託) 金澤名所旧跡記(山本家所蔵寄託) 金沢八景図・鎬木清方画筆捨松(飯塚玲子氏所蔵) 関靖書簡武本為訓氏宛・川合玉堂書簡牧野伸顕伯爵宛(楠山永雄コレクション)	山地

10 普及活動

(1) 特別講演会 (定員60名・事前申込制・観覧券を購入して聴講・120分)

開講日	演題	講師	応募者	受講者
① 4/22日 (土)	中世肖像画の多様な展開	米倉迪夫(東京文化財研究所名誉研究員)	87	57
② 7/15(土)	大工の職能と図面 大山大工・明王太郎を例に	小沢朝江(東海大学教授)	73	54
③ 11/12 (日)	クロストーク 東西美術における「廃墟」を読み解く	山本聰美(早稲田大学教授) 佐藤直樹(東京藝術大学教授)	82	65
④ 1/13 (土)	称名寺聖教の形態と表記	高橋悠介(慶應義塾大学斯道文庫教授)	62	50
計4回				総計 226名

(注) 応募者には当日受付者を含む

(2) 月例講座 (定員60名・事前申込制・観覧券を購入して聴講・90分)

開催日	演題	講師	応募者	受講者
① 4/1(土)	金沢文庫の肖像展 鑑賞講座	梅沢 恵	69	60
② 5/20(土)	中世律院における絵画の利用と管理	三輪 眞嗣	59	39
③ 6/11(日)	社寺明細帳図とは	山地 純	68	53
④ 7/1 (土)	徳川家康像について—旧金沢東照宮像を例に—	瀬谷 貴之	113	78
⑤ 8/26(土)	称名寺に伝わる『覚禅抄』について	向坂 卓也	62	47
⑥ 9/23(土・祝)	学僧の修学と日常	三輪 真嗣	68	40
⑦ 9/30(土)	廃墟とイメージ展鑑賞講座	梅沢 恵	50	39
⑧ 11/23(木・祝)	中世鎌倉 復興と再生の風景 安達氏周辺をてがかりに	貫井 裕恵	107	73
⑨ 12/10(日)	毎日、古書三昧	道津 綾乃	57	43
⑩ 1/6(土)	中世の書物と手紙 そのかたち 一書誌学と古文書学	貫井 裕恵	65	51
⑪ 2/25 (日)	賢聖とはなにか—称名寺の仏像・仏画を読み解く	道津 綾乃	119	83
⑫ 3/10(日)	菩薩から仏に至る道—「三賢十聖」の階梯	櫻井 唯	115	93
計 12 回				総計 699 名

(注) 応募者には当日受付者を含む

(3) 文庫長による講座 (定員60名・事前申込制・観覧券を購入して聴講・90分)

開講日	テーマ	担当	応募者	受講者
① 1/20 (日)	古文書の料紙について	文庫長 湯山 賢一	56	42

(注) 応募者には当日受付者を含む

(4) **解説講座** (定員60名・事前申込制・観覧券を購入して聴講・90分)

開講日	テ　一　マ	担　当	応募者	受講者
① 5/13(土)	国宝 重源上人坐像について	瀬谷 貴之	71	54
② 6/24(土)	明治13年頃の神社・寺院I	山地 純	60	52
③ 7/9(日)	明細帳図を描く苦労	山地 純	53	42
④ 7/22(土)	明治13年頃の神社・寺II	山地 純	62	39
⑤ 3/30 (土)	金沢文庫のいただきものとおあずかりもの	山地 純	54	43
計5回				総計 230名

(注) 応募者には当日受付者を含む

(5) 「東大寺」展図録活用講座 (定員60名・事前申込制・観覧券を購入して聴講・90分)

開講日	テ　一　マ	担　当	応募者	受講者
① 8/20(日)	第1講「あの時の東大寺展－展覧会の裏で－」	山地 純	53	45
② 8/27(日)	第2講「東大寺の法会と財政」	三輪 眞嗣	50	41
③ 9/9(土)	第3講「国宝僧形八幡神坐像について」	瀬谷 貴之	73	54
④ 9/18(月・祝)	第4講「東大寺文書の歴史」	湯山 賢一	68	44
計4回				総計 184名

(注) 応募者には当日受付者を含む

(6) 国宝金沢文庫文書に親しむ講座 (定員60名・事前申込制・観覧券を購入して聴講・90分)

開講日	テ　一　マ	担　当	応募者	受講者
① 4/16 (日)	金沢文庫の肖像画関係史料を読む	貫井 裕恵	78	59
② 12/23(土)	中世寺院の“書物” 関係史料を読む	貫井 裕恵	62	50
計4回				総計 109名

(注) 応募者には当日受付者を含む

(7) 子ども夏休み金沢歴史教室 (定員20名・事前申込制・観覧券を購入して聴講・120分)

開講日	テ　一　マ	担　当	応募者	受講者
③ 8/6 (日)	むかしの音を聞いてみよう	山地 純 笛村 和子(演者)	6	6

(8) 展示解説 (学芸員による)

展覧会

展覧会	実施日	実施回数
社寺明細帳図	5/27、28、6/1、8、15、22、29、7/6、13、17、20、23	12回
称名寺の賢聖衆	2/1、8、15、29、3/7、14	6回
国宝文選集注といただ きもの！？	3/28	1回

団体案内 依頼により展示案内をした団体 (学校を含む)

団体案内回数	参加者数	講師
41回	1080人	学芸員

(9) 外部事業協力 外部依頼により開催した事業

県立高等学校主催・依頼

テ　一　マ	講　師	受入人数
県立横須賀高等学校S SH (指導) 1年 くずし字を読んでみよう！	貫井 裕恵	5

(10) 共催事業

称名寺薪能協力講座 (金沢区役所との協定に基づく協力事業)

開講日	テ　一　マ	講　師	応募者	参加者
4/30(日)	薪能協力講座 能「清経」と狂言 「蝸牛」のたのしみかた	貫井 裕恵	128	94

金沢区との共催 金沢区民のための歴史講演会・講座

開講日	テ　一　マ	講　師	参加者
12/18 (日)	金沢を知る講演会「承久の乱と北条氏」	長村 祥知氏 (富山大学学術研究部人文科学系講師)	343 (金沢公会堂にて開催)
3/31 (日)	金沢区民のための歴史講座「金沢の歴史 を学ぶ 入門編」	山地 純	67

11 県立社会教育施設公開講座 <専門講座>

全6回(12/3～12/25) (受講料各回1,000円・申込制・120分)

テ　一　マ	連続講座 「「廃墟」と古典文学】		
内　容	特別展 「廃墟とイメージ—憧憬、復興、文化の生成の場としての廃墟—」関連の特別連続講演会		
受講者等	応募者数：175名	受講者数：145名	
開　講　日	演　題		講　師
① 10/15	廃墟を見つめる西行		渡邊由美子 (立正大学教授) 32名
② 10/22	「源氏物語」にみえる廃墟的な場-末摘花の邸宅を中心には		陣野英則(早稲田大学教授) 30名
③ 11/4	廃墟と時間 -『方丈記』と『徒然草』から-		木下華子 (東京大学院准教) 35名
④ 11/19	五山文学における廃墟		堀川貴司 (慶應義塾大学斯道文庫教授) 25名
⑤ 11/26	能に描かれた廃墟		山中玲子 (法政大学能楽研究所教授) 23名

12 博物館実習生等の受け入れ

博物館実習

参加者計4名

実習日程	実習生所属
8/10 実施概要説明、展覧会概要説明・見学	淑徳大学
8/11 神奈川県立金沢文庫の展示と修三資料、博物館資料の取り扱い(絵画・工芸)	関東学院大学
8/12 博物館の保存環境・文化財の撮影、博物館資料の取り扱い(古文書)	龍谷大学
8/13 資料整理補助	鶴見大学、
8/15 地域と博物館活動・ボランティア、博物館資料の取り扱い(周辺)	
8/16 博物館資料の取り扱い(聖教)、資料整理補助、総括	

高校生インターンシップ等

(神奈川県が推進する高校生インターンシップ参加依頼事業)

参加者計1名

実習日程	学年・人数	学校名
実験・実習 8/1 博物館資料の取扱い等	2年・1名	県立光陵高等学校

中学生の職業体験

該当する依頼案件なし。

13 生涯学習ボランティア

受入期間	令和5年4月1日～6年3月31日	日数	101日 (202回)
活動内容	展示室内での展示解説		
ボランティア	尾形ひろみ、加藤弘志、黒須千晴、篠崎博之、周治実百紀、菅井英夫、原田有紀、古谷忠志、山来秀張、横内泉		

14 資料の貸出・特別利用等

(1) 館外貸出 (申請件数5件、貸出18点)

*注記のないものは称名寺寄託資料。年度をまたぐ貸出は合計に計上せず。

種別	資料名	件数	点数	貸出先・展覧会名	期間
絵画	重文 忍性菩薩像	1	1	東北歴史博物館 東日本大震災復興記念特別展 「悠久の絆 奈良・東北のみほとけ展」	4/15 ～ 6/11
聖教・古文書	国宝 泰澄和尚伝(称名寺聖教99函14) 国宝 社寺文名(S2734/K6779紙背)	2	2	石川県立歴史博物館 特別展「いしかわの靈場 - 中世の祈りとみほとけ - 」	7/22 ～ 9/3
歴史資料 ・図書 ・郷土資料	告辞 山県治郎 工事報告 西岡広吉 金沢文庫及昭和塾概要 金沢文庫及昭和塾落成開所式來賓受付簿 金沢文庫創立関係簿 祝辞 松本房治 祝辞 石川重郎(以上、開所式関係資料のうち) 朝露の覚(図書 289.3/35) 大森鍾一(図書 289.3/95) 我が家の鏡(図書 289.3/172) 海の幸(K92.7/1)	3	11	神奈川県立歴史博物館 特別展 「関東大震災 - 原点は100年前 - 」	7/29 ～ 9/18

種別	資料名	件数	点数	貸出先・展覧会名	期間
古文書 ・典籍 ・聖教	国宝 金沢貞顕書状(K148/S473) 重文 卜筮書 卷第廿三断簡 国宝 吐枳尼血脉(称名寺聖教401函24)	3	3	国立歴史民俗博物館 企画展示 「陰陽師とは何者か - うらない、まじない、こよみをつくる - 」	10/3 ～ 12/10
古文書	横浜市指定文化財 旨囲印受与覚日伝法許可状 (寶生寺所蔵)	1	1	横浜市歴史博物館 企画展「令和5年度横浜市指定 ・登録文化財展」	2/3 ～ 3/10

(2) 写真撮影・原版利用・掲載許可 (申請件数 72 件)

【別表2】令和5年度 写真撮影・原版利用・掲載許可一覧のとおり

(3) 特別利用(原本閲覧・文化財調査)許可 (申請件数 33 件)

*個人名は省略し、所属名のみ記載

種別	資料名	数	申請者	閲覧日
典籍	『大般若経』(慶珊瑚所蔵)	2箱	東京大学史料編纂所	5/7
歴史資料	神奈川県立金沢文庫開所式関係資料	1式	神奈川県立歴史博物館	5/16
絵画 ・歴史資料	国宝 北条実時像 神奈川県文 閻魔天曼荼羅 重文 日本図	3	東京大学	5/21
彫刻	重文 大威徳明王像 重文 舞楽面(瀬戸神社所蔵) 重文 十二神将像(曹源寺所蔵)	15	個人	5/30～31
絵画	国宝 北条実時像 羅漢像 千体仏団(個人蔵)	3	東京文化財研究所	6/3
聖教	国宝 本命星供略次第 (称名寺聖教318函120)、 国宝 本命星供略次第 (称名寺聖教318函121)	2	実践女子大学	6/4
聖教	重文 辯正論 卷第四・五・八 (宋版一切経132函) 国宝 列子序(称名寺聖教400函11) 国宝 華嚴還源觀疏鈔補解 (称名寺聖教179函4)	5	プリンストン大学	6/13～14、 6/20
聖教	国宝 宗像記(称名寺聖教418函22) 国宝 宗像社口決(称名寺聖教418函24)	2	九州国立博物館	6/22
工芸	隅赤手箱 唐櫃	2	青山学院大学	7/7
聖教	国宝 小納言致正入道因縁 (称名寺聖教339函48)	1	慶應義塾大学附属研究所斯道文庫	7/22
聖教	国宝 声明五念門(称名寺聖教263函15)	1	国文学研究資料館	7/22
聖教	国宝 (称名寺聖教8函11) 国宝 坐禅儀(称名寺聖教40函3) 国宝 宗鏡錄要処(称名寺聖教323函57) 重文 笠州黄檗山断際禪師伝心法要 (宋版一切経146函1)	4	アリゾナ大学	8/4

種別	資料名	数	申請者	閲覧日
聖教	国宝 四分律刪繁補闕行事鈔 下四 (和版) 称名寺聖教(150函1-10) 国宝 四分律刪繁補闕行事鈔 卷下四 (宋版) 称名寺聖教(148函1-8) 国宝 四分律刪繁補闕行事鈔 卷下四 (宋版) 称名寺聖教(149函1-10) 国宝 四分律行事鈔科 卷中之一~四 (宋版) 称名寺聖教(152函1-12) 国宝 四分律行事鈔科 卷中之二~四 (和版) 称名寺聖教(152函1-13) 国宝 孟蘭盆經疏科分 (泉涌寺版) 称名寺聖教(179函11) 国宝 佛說孟蘭盆經疏科分 (靈山寺版) 称名寺聖教(179函12) 国宝 華嚴經隨疏演義鈔 卷第一下 称名寺聖教(203函2-1~11) 国宝 大乘本生心地觀經 卷第八 (極樂寺版) 称名寺聖教(178函3-7) 国宝 梵網經古迹記輔行文集 第十 (西大寺版) 称名寺聖教(170函2-9) 国宝 華嚴經深玄記卷第一 (理覺版) 称名寺聖教(183函1-1) 国宝 大方等大集經卷第十五 (和版) 称名寺聖教(212函1-1) 国宝 大乘大方等日藏經卷第十 (和版) 称名寺聖教(215函1-2)	23	慶應義塾大学附属研究所斯道文庫	8/11
古文書	国宝 北条氏印判狀 庚寅正月二十一日 (金沢文庫文書整理332号)	1	神奈川県立歴史博物館	8/26
聖教	国宝 對馬嶋(称名寺聖教402函6号)	1	個人	9/20~21
聖教	国宝 授決圓多羅義集唐決上 (称名寺聖教47函8号)	1	立正大学	9/21
聖教・古文書	国宝 大集經文集(称名寺聖教69函9号) 国宝 四教義三(藏) (称名寺聖教340函32号) 国宝 左衛門尉某書状 (金沢文庫文書K2427/S3947~3949) 国宝 縁口書状(金沢文庫文書K2457/S3954) 国宝 氏名未詳書状 (金沢文庫文書K3767/S3955)	7	東京大学史料編纂所	9/22
古文書	国宝 関東御教書(金沢文庫文書K5332/S67) 国宝 北条実時書状 (金沢文庫文書K5210/S4) 国宝 足利基氏御教書 (金沢文庫文書K5549/S202)	3	立正大学	10/1

種別	資料名	数	申請者	閲覧日
聖教	国宝 大般涅槃經卷第四 (称名寺聖教209函1~3号) 国宝 [華嚴經疏演義鈔 卷第一下] (称名寺聖教203函2~1~11号) 国宝 大方廣佛華嚴經疏演義鈔卷第二下 (称名寺聖教175函1~4号) 国宝 大方廣佛花嚴經疏演義鈔卷第二下 (称名寺聖教203函4~1~14号) 国宝 無言造玉珠 〈野決内〉 (称名寺聖教33函9号) 国宝 阿闍如來念誦次第 (称名寺聖教120函1号) 国宝 香王菩薩念誦次第 (称名寺聖教292函11号) 国宝 大辯才天女念誦次第 (称名寺聖教376函9号) 国宝 金剛葉刃念誦次第 (称名寺聖教376函11号) 国宝 性盡集鈔(称名寺聖教365函1~13号)	45	慶應義塾大学附属研究所斯道文庫	10/6
聖教	国宝 法華懺法聞書(称名寺聖教38函5号) 国宝 聞書 〈阿公口傳〉 (称名寺聖教12函19号、270函6) 国宝 大方廣佛華嚴經疏演義鈔卷第二下 (称名寺聖教175函1~4号) 国宝 大方廣佛花嚴經疏演義鈔卷第二下 (称名寺聖教203函4~1~14号) 国宝 阿闍如來念誦次第 (称名寺聖教120函1号) 国宝 香王菩薩念誦次第 (称名寺聖教292函11号) 国宝 大辯才天女念誦次第 (称名寺聖教376函9号) 国宝 金剛葉刃念誦次第 (称名寺聖教376函11号) 国宝 華嚴經內章門等雜孔目卷第一 (称名寺聖教102函4~1号) 国宝 華嚴經疏談玄抉擇第一 (称名寺聖教31函1号)	24	慶應義塾大学附属研究所斯道文庫	10/13

種別	資料名	数	申請者	閲覧日
聖教	国宝 大方廣佛華嚴經隨流演義鈔卷第一上 (称名寺聖教175函1-26号) 国宝 華嚴經隨流演義鈔 卷第一上 (称名寺聖教203函1-1~26号) 国宝 大方廣佛花嚴經隨流演義鈔卷第二下 (称名寺聖教203函4-1~14号) 国宝 華嚴經深玄記卷第一 (理覺版) (称名寺聖教183函1-1号) 国宝 華嚴經內章門等雜孔目卷第一 (称名寺聖教102函4-1号) 国宝 華嚴經疏談玄決擇第一 (称名寺聖教31函1号) 国宝 表無表色章(称名寺聖教283函5号) 国宝 四分律刪繁補闕行事鈔卷下四 (宋版) (称名寺聖教148函1-8、149函1-10号) 国宝 四分律刪繁補闕行事鈔 下四 (和版) (称名寺聖教150函1-10号) 国宝 五大虛空藏法 (称名寺聖教227函1号) 国宝 性靈集鈔 (称名寺聖教365函1~13号)	62	慶應義塾大学附属研究所斯道文庫	10/20
聖教	国宝 大方廣佛華嚴經隨流演義鈔卷第一上 (称名寺聖教175函1-26号) 国宝 華嚴經隨流演義鈔 卷第一上 (称名寺聖教203函1-1~26号) 国宝 華嚴經深玄記卷第一 (理覺版) (称名寺聖教183函1-1号) 国宝 華嚴經內章門等雜孔目卷第一 (称名寺聖教102函4-1号) 国宝 華嚴經疏談玄決擇第一 (称名寺聖教31函1号) 国宝 表無表色章(称名寺聖教283函5号) 国宝 四分律刪繁補闕行事鈔卷下四 (宋版) (称名寺聖教148函1-8、149函1-10号) 国宝 四分律刪繁補闕行事鈔 下四 (和版) (称名寺聖教150函1-10号) 国宝 性靈集鈔 (称名寺聖教365函1~13号) 国宝 梵網經古迹記輔行文集 第十 (西大寺版) (称名寺聖教170函2-9号) 国宝 大般涅槃經卷第四 (称名寺聖教209函1-3号) 国宝 大乘本生心地觀經卷第八 (極樂寺版) (称名寺聖教178函3-7号)	50	慶應義塾大学附属研究所斯道文庫	10/27、 11/5、 11/7、 11/8、 11/11、 11/17
郷土資料	鎌倉江之島案内図(K292. 4. 49E) 鎌倉江嶋一覧(K292. 4. 21E) 相模国鎌倉名所及江之嶋全図(K292. 4. 22E)	3	専修大学	11/11
聖教	国宝 『釈門秘鑰』(称名寺聖教273函3-28、30、34、36、37、42、43号、273函4-10、11、21号、273函6-1、2、8、10号)	14	東京大学	11/18
聖教	印融授与覚日伝法許可状 (横浜市南区寶生寺所蔵)	1	横浜市歴史博物館	12/20
貴重書	関東五山記(185/29)	1	個人	12/24

種別	資料名	数	申請者	閲覧日
彫刻	重要文化財 弥勒菩薩立像像内納入品のうち截金道具	1	文化庁	2/1
歴史資料	茶臼	1	個人	2/2
聖教	国宝 花雜 (仮題・断簡、称名寺聖教406函1~9号) 国宝 花嚴宗香薰抄(称名寺聖教27函1号) 国宝 五教章略文義(称名寺聖教27函2号) 国宝 華嚴五教章略文義 (称名寺聖教29函1号) 国宝 華嚴勅題鈔(称名寺聖教28函1号) 国宝 大悲闡提論義(称名寺聖教18函15号) 国宝 花嚴勅題抄(称名寺聖教30函1号) 国宝 古題加愚抄(称名寺聖教36函1号) 国宝 五教章略文義 中巻 (称名寺聖教71函9号) 国宝 式法則用意条々 (称名寺聖教114函15号) 国宝 礼仏懺悔作法(称名寺聖教226函8号) 国宝 臨終印明(称名寺聖教256函23号) 国宝 知死期経(称名寺聖教289函39号) 国宝 寿命経(称名寺聖教289函61号) 国宝 臨終秘決(称名寺聖教297函133号) 国宝 臨終時結縁蘆頂作法 (称名寺聖教311函113号) 国宝 兼知死期秘法(称名寺聖教328函34号) 国宝 疾病対治法(称名寺聖教331函19号) 国宝 臨終大事(称名寺聖教333函88号) 国宝 臨終用心(称名寺聖教334函210号) 国宝 臨終印明(称名寺聖教371函38号) 国宝 臨終大事(称名寺聖教375函1~2号)	108	個人	2/23~25
聖教	国宝『大般若波羅蜜多經』卷四二九 (称名寺聖教132函3号) 国宝『大般若波羅蜜多經』卷四九三 (称名寺聖教132函5号) 国宝『大般若波羅蜜多經』卷五七八 (称名寺聖教132函7)	3	東京大学史料編纂所	3/2
聖教	安樂集論義(称名寺聖教296函1号)	1	龍谷大学	3/6

種別	資料名	数	申請者	閲覧日
古文書	嘉永六年皆済目録(永島家文書195号) 嘉永七年割付状(永島家文書196号) 泥亀新田譲正文(永島家文書329号) 御朱印御除地鉄砲有無書上帳 (永島家文書352号) 異国船取押方日記(永島家文書384号) 相模国海辺御備場伺書(永島家文書387号) 石場請取状(永島家文書388号) 永代借地証文(永島家文書389号) 人別御改帳(永島家文書397号) 金沢領組合増之助合歎願書 (永島家文書398号) 預り金証文(永島家文書409号) 預り金証文(永島家文書414号) 大島様預り金覚(永島家文書421号) 御恩御冥加獻納金請取帳 (永島家文書424号) 三郡村々拾五才已上六拾才已下之者取調帳 (永島家文書443号) 御預所村々産物書上帳(永島家文書460号) 泥亀新田沿革略(永島家文書478号) 永嶋段右衛門履歴之概略 (永島家文書480号) 永嶋亀巣翁功徳碑文(永島家文書481号) 大島東一郎妻書状(永島家文書489号)	20	品川区立品川歴史館	3/22
郷土資料	改正横浜分見地図(K292. 1/27E) 改良横浜全図(K292. 1/29CE) 銅版改良横浜全図(K292. 1/23C)	3	神奈川大学	3/26

(4) 転載許可 (申請件数6件)

種別	資料名	数	許可日	申請者	掲載刊行物
歴史資料	重文 日本書	1	令和5年4月21日	有限会社アート・エフ	『2024 大学入学共通テスト実戦問題集 日本史B』(駿台文庫株式会社発行、令和5年6月19日刊行予定)
歴史資料	県立金沢文庫地鎮祭の光景(写真)	1	令和5年6月16日	神奈川県立歴史博物館	神奈川県立歴史博物館特別展「関東大震災 —原点は100前—」(会期:令和5年7月29日~9月18日)展示室での展示パネル に利用
古文書	霜月騒動聞書(『梵網戒本疏日珠抄』卷第三十 紙背文書)	1	令和5年8月19日	YOUテレビ株式会社	YOUテレビ「横浜ミストリー 武藏国鶴見寺尾郷絵図の世界」(11chにて令和5年9月1日~30日に放送、全国CATV90社にて同期間放送予定、ケーブル4Kにて令和5年10月1日~30日放送予定)
歴史資料	重文 日本書	1	令和6年2月2日	西之表市役所	自治体史『西之表市史』(令和6年3月末刊行予定)
歴史資料	重文 日本書	1	令和6年1月30日	株式会社雄山閣	『文化財が語る 日本の歴史 政治・経済編』(株式会社雄山閣発行、令和6年3月25日刊行予定)

郷土資料	金沢歴史地図	1	令和6年3月22日	関東学院大学国際 文化学部	『金沢・鎌倉フォーラム 第十回 講演と シンポジウム』（令和6年6月25日刊行 予定）
------	--------	---	-----------	------------------	---

(5) 翻刻許可 (申請件数3件)

種別	資料名	数	許可日	申請者	掲載刊行物
聖教	国宝 釋門秘鑰 卷一 (273函3-1~3)	1	令和5年9月1日	東京学芸大学	『学芸国語国文学』（令和6年3月15日 刊行予定）
聖教	国宝 薬草喻品五 (319函2-11)	1	令和6年1月12日	金沢大学	『金沢大学国語国文』論題「澄憲『法華經 釈』薬草喻品第五校注稿(1)」（令和6年 3月21日刊行予定）
古文書	国宝 弾正忠某施行状案 (K5439/S143)	1	令和6年2月11日	遠野市市民センタ ー文化課市史編さ ん室	『新編遠野市史 資料編 古代・中世』 (遠野市史編さん原始・古代・中世部会発 行、令和6年3月31日刊行予定)

15 閲覧室利用状況

(1) 図書閲覧室利用統計 開室 284日

入室者数	5,406人	レファレンス件数	241件	書庫出納冊数	1,847冊
------	--------	----------	------	--------	--------

(2) 図書受入状況

受入図書合計	717冊	蔵書総数	74,397冊
--------	------	------	---------

(3) コピーサービス利用状況

利用者数	474人	利用枚数	13,039枚
------	------	------	---------

16 学芸員の調査活動および研究成果

[凡例]

- | | |
|---|--|
| ①執筆
<input type="radio"/> 論文
<input type="radio"/> 研究ノート
<input type="radio"/> 資料紹介
<input type="radio"/> 著作（単行本・共著）
<input type="radio"/> 報告書（文化財調査・共同研究）
<input type="radio"/> 書評
<input type="radio"/> 図録（総説・概説・解説）
<input type="radio"/> 解説 | ②調査研究活動
<input type="radio"/> 調査活動
<input type="radio"/> 委託活動
③学会発表等
④委託事業（外部での講座・講演会） |
|---|--|

(1) 向坂卓也（学芸課長）

- ①執筆
 - 図録等
 - ・特別展図録『国宝文選集注といただきもの！？』各個解説 2024.03
 - 解説小冊子
 - ・補助解説冊子『中世学僧列伝！！』 2023.07
- ④委託事業
 - ・横浜市立大学総合講義（鎌倉・金沢を知る）講師 2023.10.03

(2) 道津綾乃（主任学芸員）

①執筆

○著作

- ・『称名寺大藏經 重要文化財宋版一切經目録』神奈川県立金沢文庫編（臨川書店 2023.7）（編集責任）
- ・『神奈川県立金沢文庫・東国大学校仏教文化研究院HK+研究団 共同研究叢書（1） 起信論別記 研究・校訂・影印』金天鶴・道津綾乃・岡本一平・金知妍共著（東国大学校出版文化院 2024.2）

○図録

- ・特別展『称名寺の賢聖衆—如來、羅漢、菩薩—』 2024.2

②調査研究・社会的活動

○調査活動

- ・称名寺所蔵聖教 追加調査
- ・重文 宋版一切經 再調査
- ・日本学術振興会科学研究費学術研究助成基金助成金基盤研究(B) 「称名寺の唱導資料を中心とした寺院聖教の調査・研究」（研究代表・高橋悠介、2020～2024）における称名寺聖教調査

④委託事業

- ・『東アジア仏教原典研究（East Asia Buddhist Literature）』編集委員
- ・国文学研究資料館情報事業センター学術資料事業部 学術資料委員会委員
- ・横浜市立大学総合講義（鎌倉・金沢を知る）講師 2023.10.31

(3) 梅沢恵（主任学芸員）

①執筆

○論文

- ・梅沢恵「梅沢恵「廃墟とイメージ」『廃墟とイメージ—憧憬、復興、文化の生成の場としての廃墟—』神奈川県立金沢文庫、2022.10

○図録（総説・概説・解説）

- ・『廃墟とイメージ—憧憬、復興、文化の生成の場としての廃墟—』神奈川県立金沢文庫、2023.10（総説、解説）

②調査研究活動

○調査活動

- ・称名寺所蔵絵画調査
- ・法華寺所蔵大般若經調査
- ・慶珊瑚寺所蔵大般若經調査
- ・高部屋神社所蔵經典調査

○委託活動

- ・臨済宗円覚寺派宝物調査
- ・東京大学東洋文化研究所班研究E2-1 「現存する中国絵画の包括的再検討」

④委託事業

○文化財調査員

- ・横浜市教育委員会文化財調査主任調査員（継続）

○非常勤講師

- ・慶應義塾大学文学部非常勤講師（継続）
- ・早稲田大学文学部非常勤講師（継続）

○科学研究費・外部助成金

- ・日本学術振興会科学研究費学術研究助成基金助成金基盤研究(C) 「寺院史料を活用した中世鎌倉文化圏における絵画制作の契機と活用に関する研究」（研究代表者：梅沢恵、2022～2026年度）研究代表者
- ・2023(令和6)年度東京大学史料編纂所一般共同研究「智感版大般若經の研究資源化を通じた中世後期東国宗教文化の研究：慶珊瑚寺本を中心に」（研究代表者：梅沢恵 2023～2024年度）
- ・サントリー文化財団研究助成《学問の未来を拓く》「前近代日本における廃墟の文化史」（研究代表者：渡邊裕美子 2023年度採択研究）研究分担者

(4) 瀬谷貴之（主任学芸員）

①執筆

○論文

- ・宝金剛寺不動三尊像の再検討—永福寺・勝福寺から地青寺への伝流—（『特別展 国府津山宝金剛寺—密教美術の宝庫—』所収 令和5年、鎌倉国宝館）

○雑誌記事

- ・「佛教美術逍遙1 仏像に残された「御衣木加持（みそぎかじ）」の痕跡 杉本博司氏所蔵の聖観音菩薩立像について」（『目の眼』561、令和5年6月）
- ・「佛教美術逍遙2 個人蔵 菩薩立像について 新出の「貞觀勅刻」（『目の眼』564、令和5年9月）
- ・「鈍翁の『碧雲臺展觀』」（『目の眼』568、令和6年1月）
- ・「浦添ようどれ石厨子」（『芸術新潮』880、「国宝クラス仏をさがせ！（28）」令和5年4月）

- ・「七寺阿弥陀三尊及び二天像」（『芸術新潮』881、「国宝クラス仏をさがせ！」(29)」令和5年5月）
- ・「興喜天満神社天神坐像」（『芸術新潮』882、「国宝クラス仏をさがせ！」(30)」令和5年6月）
- ・「觀松院菩薩半跏像」（『芸術新潮』883、「国宝クラス仏をさがせ！」(31)」令和5年7月）
- ・「最御崎寺如意輪觀音像」（『芸術新潮』884、「国宝クラス仏をさがせ！」(32)」令和5年8月）
- ・「三熊野神社・毘沙門堂兜跋毘沙門天立像」（『芸術新潮』885、「国宝クラス仏をさがせ！」(33)」令和5年9月）

②調査研究活動

○科学研究費

- ・研究分担者

令和4～7年度基盤研究 (A) 「宗教テクスト文化遺産アーカイブ創成学術共同体による相互理解知の共有」

研究代表者：龍谷大学 阿部泰郎

令和4～7年度基盤研究 (B) 「背後世界との関係を媒介する仏像の研究—納入品と立地に着目して」

研究代表者：早稲田大学 川瀬由照

④委託事業

○文化財保護審議会委員等

- ・横須賀市文化財保護審議会委員（担当：彫刻・工芸）平成28年6月～
- ・葉山町文化財保護審議会委員（担当：美術工芸）平成29年7月～
- ・町田市立国際版画美術館美術資料収集員会委員 平成29年7月～

(5) 山地 純（暫定主任専門員 主任学芸員）

①執筆

○論文「神奈川県だけ明治13年に作成させた社寺明細帳図—残存現状とその活用法について—」

『神奈川県博物館協会報』第39号 神奈川県博物館協会 2024.3.25.

○図録 特別展「社寺明細帳図 明治13年神奈川県下の神社・寺院の姿」神奈川県立金沢文庫 2023.5.26.

特別展「国宝文選集注といただきもの！？」神奈川県立金沢文庫 2024.3.22.

○解説 広報よこはま金沢区版 金沢歴史万華鏡 第58回「明治13年ころの神社と寺院の姿」2023.6.1.

②調査研究活動

- ・社寺明細帳図 個人蔵 等
- ・社寺明細帳 某市町村所蔵分
- ・楠山永雄コレクション 追加分

④委託事業

○非常勤講師

- ・上智大学文学部 非常勤講師(前期)

○講師 金沢区職員研修「金沢区の歩みを学び地域支援に活かそう」金沢区役所主催 全4回
県立金沢文庫 2023.7.11. 金沢公会堂会議室 2023.7.14. 7.19. 7.21.

○講師 西柴コミュニティハウス(金沢区) 「西柴の歴史」 全2回
西柴コミュニティハウス 2023.12.6. 12.13.

○協力 横浜市立金沢小学校 開校150周年記念事業 「博物館の部屋」展示・資料搬送など 2023.11.16.

(6) 貫井裕恵（学芸員）

①執筆

○論文等

- ・「名古屋市蓬左文庫蔵『侍中群要』紙背文書について（中）」『鎌倉遺文研究』52、2023.10
- ・「東寺塔供養記 建武元年（東寺觀智院賢宝筆）について」『興風』35、2023.12
- ・‘Reconstruction and Historiography of Temples in Medieval Japan Focusing on the Toji Temple and its History Book Tōbōki’ Toshio Ohnuki, Gert Melville, Yuichi Akae, Kazuhisa Takeda (Eds.) 2024.2. Pastoral Care and Monasticism in Latin Christianity and Japanese Buddhism (ca. 800-1650) Berlin : LITverlag

○図録等

- ・『中世寺院の書物—聖教とそのかたち』神奈川県立金沢文庫、2023.12（企画・総説・作品解説）
- ・『中世学僧列伝!!』神奈川県立金沢文庫、2023.7（分担執筆）
- ・『廃墟とイメージ』神奈川県立金沢文庫、2023.3（作品解説）

○書籍出版物等

- ・東寺文書研究会編『東寺執行日記』第二巻、思文閣出版、2024.2

○コラム等

- ・澁谷綾子・天野真志・高島晶彦・山家浩樹・貫井裕恵「「料紙を語る」記録から」『東京大学史料編纂所紀要』34、2024.3（共編）

②調査研究・社会的活動

○調査研究活動

- ・称名寺所蔵聖教資料調査
- ・金沢文庫文書史料調査
- ・慶珊瑚寺所蔵経典調査
- ・日本学術振興会科学研究費学術研究助成基金助成金若手研究「寺院組織と史料管理システム解明に基づく寺院史料体

系の復原的研究—寺誌を中心に」（研究代表・貫井裕恵、2020～2024）における東寺を中心とする真言宗寺院の史料調査・研究

- ・日本学術振興会科学研究費学術研究助成基金助成金基盤研究(B) 「称名寺の唱導資料を中心とした寺院聖教の調査・研究」（研究代表・高橋悠介、2020～2024）における唱導資料の調査・研究
- ・日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(A)「断片的史料情報の集積と歴史知識情報の相互参照体制の確立による新たな史料学構築研究」（研究代表者・西田友広、2021～2026）における国宝 金沢文庫文書データベースの入力・校正および同史料群の調査・研究
- ・日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(B)「中世の書簡体文書による統治実践と秩序形成をめぐる日欧比較研究」（研究代表者・高橋一樹、2017～2021延長）における中世寺院文書をとりあげた西欧比較研究
- ・日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(A)「日本中近世寺社<記録>論の構築—日本の日記文化の多様性の探究とその研究資源化」（研究代表者・遠藤基郎、2018～2023）における東寺の寺院記録の調査・研究
- ・東京大学史料編纂所一般共同研究「中近世古文書の料紙に関する総合的科学的研究（継続）」（研究代表者・貫井裕恵、2022～2023）における史料調査・研究
- ・東京大学史料編纂所一般共同研究「智感版大般若経の研究資源化を通じた中世後期東国宗教文化の研究—慶珊瑚本を中心に」（2020～2021）における經典調査・研究

○委託活動

- ・大本山東大寺による東大寺貴重書調査
- ・「山北町伝来の番匠巻物を紐解く」（一般社団法人かながわ地域振興会 歴史を学ぶセミナー、2023.12）
- ・「「東寺觀智院呆宝日記」—カレンダーから中世寺院社会をよみとくー」（ICP鎌倉地域振興会講座、2023.12）
- ・「史料の声に耳をすませば—寺院史料が拓く豊かないにしえの世界ー」（大正大学文学部日本文学科特別企画「和本で親しむ日本古典文学の世界」、2024.2）
- ・神奈川県立横須賀高等学校SSH（継続）くずし字AIを用いたデジタルアーカイブの利活用（金沢文庫文書データベースの利活用を事例に）（指導）

③学会発表等

○学会発表

- ・「デジタル時代の本文校合—中世寺院のアーカイブズを題材に—」（2023年度中世文学会春季大会シンポジウム「デジタル時代の本文校合」発表・パネラー、2023.5）
- ・「中世寺院史料とデータベース—断片的史料の復元をめざして」（東京大学史料編纂所主催 人文学・社会科学データインフラストラクチャー強化事業 人文学データシンポジウム「人文学研究資源としてのデジタルデータ」発表・パネラー、2024.3）

④委託事業

○非常勤講師

- ・日本女子大学 非常勤講師（継続）
- ・法政大学 兼任講師（継続）

○科学研究費・外部助成金

- ・日本学術振興会科学研究費学術研究助成基金助成金若手研究「寺院組織と史料管理システム解明に基づく寺院史料体系の復原的研究—寺誌を中心に」（2020～2023）研究代表者
- ・日本学術振興会科学研究費学術研究助成基金助成金基盤研究(B) 「称名寺の唱導資料を中心とした寺院聖教の調査・研究」（研究代表・高橋悠介、2020～2024）研究分担者
- ・日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(A)「断片的史料情報の集積と歴史知識情報の相互参照体制の確立による新たな史料学構築研究」（研究代表者・西田友広、2021～2026）研究分担者
- ・日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(B)「中世の書簡体文書による統治実践と秩序形成をめぐる日欧比較研究」（研究代表者・高橋一樹、2017～2021延長）連携研究者
- ・日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(A)「日本中近世寺社<記録>論の構築—日本の日記文化の多様性の探究とその研究資源化」（研究代表者・遠藤基郎、2018～2023）連携研究者
- ・東京大学史料編纂所一般共同研究「中近世古文書の料紙に関する総合的科学的研究」（2022～2023）共同研究代表
- ・東京大学史料編纂所一般共同研究「智感版大般若経の研究資源化を通じた中世後期東国宗教文化の研究—慶珊瑚本を中心に」（研究代表者・梅沢恵、2023）共同研究員

(7) 三輪眞嗣（学芸員）

①執筆

○論文等

- ・「円戒房禪爾の書状に関する基礎的考察」『金澤文庫研究』352号 2024.3
- ・「中世寺院社会史と課題と展望—東大寺の惣寺に注目して—」『歴史学研究』1040号 2023.10

○報告書

- ・横内裕人・三輪眞嗣・泰地翔大編『京都府立大学文化遺産叢書第31集 京都市歴史資料館所蔵 燈心文庫本東大寺文書調査報告書』 2024.3
- ・「近世称名寺の典籍調査—目録の紹介を兼ねて—」『東京大学史料編纂所研究成果報告 2023-4 東大寺文書の近世・近代 2021・2022年度一般共同研究成果報告（研究代表者・森哲也）』 2024.3

○図録等

- ・『廃墟とイメージ』神奈川県立金沢文庫 2023.9（作品解説10点）
- ・『中世学僧列伝!!』神奈川県立金沢文庫 2023.7（総説、序章・第I・II・III・IV・終章解説、史料紹介）

②調査研究・社会的活動

○調査研究活動

- ・称名寺聖教・金沢文庫文書の調査・研究
- ・慶珊瑚寺所蔵経典調査
- ・高部屋神社所蔵経典調査
- ・日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究（A）「断片的史料情報の集積と歴史知識情報の相互参照体制の確立による新たな史料学構築研究」（研究代表者・西田友広、2021～2026）における国宝 金沢文庫文書データベースの拡充に向けたデータ入力・整理作業および同文書群の史料学的研究
- ・東京大学史料編纂所一般共同研究「智感版大般若經の研究資源化を通じた中世後期東国宗教文化の研究—慶珊瑚寺本を中心に」（研究代表者・梅沢恵、2023）における智感版『大般若經』の調査・研究

○委託活動

- ・大本山東大寺による東大寺貴重書調査
- ・前山寺所蔵資料調査

④委託事業

○外部主催の講座

- ・「称名寺を支えた学僧たち——乗房全海の蔵書から——」『ICP 鎌倉地域振興協会令和4年度連続講座』 ICP 鎌倉地域振興協会 2023.7
- ・「佐々目僧正頼助について」 鎌倉禪研究会 2023.5

○非常勤講師

- ・関東学院大学 非常勤講師（新規）

○科学研究費・外部助成金

- ・日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究（A）「断片的史料情報の集積と歴史知識情報の相互参照体制の確立による新たな史料学構築研究」（研究代表者・西田友広、2021～2026）分担研究者
- ・東京大学史料編纂所一般共同研究「智感版大般若經の研究資源化を通じた中世後期東国宗教文化の研究—慶珊瑚寺本を中心に」（研究代表者・梅沢恵、2023）共同研究員

17 資料一覧

令和6年3月31日現在

区分	数量	内容	
称名寺寄託資料	【国宝】 称名寺聖教 金沢文庫文書	聖教 16,692点 (13,027+追加3,573+ 古文書附92) 古文書 4,149通 計 20,841点	〔称名寺聖教〕 称名寺に伝來した聖教（鎌倉～明治時代にわたって製作・収集された仏教典籍および金沢文庫旧蔵本） 〔金沢文庫文書〕 称名寺伝来の古文書および聖教の紙背から取り出され、文書として修理された鎌倉時代～戦国時代の文書群
	【重要文化財】 宋版一切経	3,486帖 (附一切経目録1幅) 計 3,487点	中国（南宋）で出版された折本装の一切経（大藏経：経律論にわたる仏典を集成したもの）。弘長元年（1261）、北条実時が称名寺に施入。後世の補写を含む。
	美術工芸品	208件 366点	称名寺に伝來した絵画・彫刻・工芸・書跡等 178件329点 (単独で国宝・重要文化財・県・横浜市指定の品あり。28件89点が国指定重要文化財。) 戦前に大橋新太郎が寄進した美術品 30件37点の合計。
	小計	208件 24,694点	(注) 本表は平成29年4月4日に更新された称名寺との寄託契約書(20年毎)記載の点数を示した。
県有財産資料	古書	34件 52点	『華厳経合論』の他、散逸した旧蔵本の収集による
	古文書	16件 20点	『金沢貞将書状』他、散逸した旧蔵本の収集による
	美術工芸品	43件 43点	『徒然草屏風』ほか
	写真複製資料 (デジタル写真本)	7,218件・9,359冊	「庫内本」（聖教389函および補遺のデジタル複製本を追加）
		256件 1,302冊	金沢文庫・称名寺から流出した「庫外本」の複製
		82帖・1260カット	宋版一切経1函1号～5函9号までのデジタル写真
	文献資料 (図書)	74,397冊	中世における歴史・文化・芸術など人文科学に関する研究に必要な参考資料
	逐次刊行物 (雑誌)	2,028タイトル	大学・博物館の紀要等、歴史・文化に関する研究に必要な逐次刊行物資料
	歴史資料	334件874点	東門前稻荷社関係史料(11件12点)、伊藤博文関係資料(168件240点)、船越永島家資料(1件3点)、大般若経(1件1点)、近江八景(1件8点)、古写真(1件6点)、周延画「名勝美人會 武藏金澤」1件1点、社寺明細帳図(6件7点)、芹澤家資料(133件133点)、山田善一拓本コレクション(1件352点)、山口家文書(1件1点)、『諸尊団像集』明王部 不動明王像断簡(1件2点)、大橋新太郎肖像写真(1件1点)、金沢大橋家関係資料(2件6点)、金沢文庫古典保存会資料(5件101点)
	小計	89,335点	(注) 図書の中にも古文書・浮世絵等、文化併せ分類しうる資料を含むが、区別することが困難なため編入していない。
合計		114,029点	

18 寄託資料一覧

*指定文化財のみ掲載。

資料名	寄託者
重要文化財 地蔵菩薩坐像印誉作 像内納入品（一括）	長福寺（福島県いわき市）
重要文化財 阿弥陀如来立像 像内納入文書（81枚）	大通寺（大阪市天王寺区）
神奈川県指定重要文化財 阿弥陀三尊像 像内納入文書（15点）	宝樹院（金沢区）
横浜市指定文化財 絹本著色 両界種子曼荼羅（2幅）	薬王寺（金沢区）
横浜市指定文化財 宝生寺聖教（1,910点）、宝生寺印信集（1巻）、 印融授与覚日伝法許可状（1通）	宝生寺（南区）
横浜市指定文化財 両界曼荼羅（2幅）	弘明寺（南区）
横浜市指定文化財 脱活乾漆造菩薩坐像（1軀）、木造阿弥陀如来坐像（1軀）、 木造弥勒菩薩坐像（1軀）、 木造弥勒菩薩坐像納入文書（一括）、木造地蔵菩薩坐像納入品（一括）、 木造大日如来坐像納入品（一括）、 絹本著色不動明王立像（1幅）、絹本著色融脣和尚像（1幅）、 刺繡諸尊集会図（伝十三仏図、1面）、木造龍頭・鶴首（9個）、 【龍華寺聖教】のうち「血脉類集記」「図像抄」など（52点）	龍華寺（金沢区）
横浜市指定文化財 木造日光・月光菩薩立像（2軀）	太寧寺（金沢区）

19 指定文化財一覧

（1）指定文化財一覧

令和6年3月31日現在

区分	国宝	重要文化財	重要美術品	神奈川県指定重要文化財	横浜市指定有形文化財	計
絵画	1件 4点 (附1点)	6件 32点		8件9点		15件 46点
彫刻		5件 25点		2件11点		7件 36点
工芸品		6件 8点				6件 8点
書跡・典籍	2件 20,860点	11件 3,510点 (附一切経目録1幅)	1件 3点		2件 2点	16件 24,375点
古文書		1件 1点				1件 1点
考古資料		1件 1点				1件 1点
歴史資料		1件 1点				1件 1点
合計	3件 20,865点	31件 3,578点	1件 3点	10件 20点	2件 2点	47件 24,468点

(2) 指定文化財内訳

1 国宝

①絵画

番号	名 称	数 量	時 代	指 定 年 月 日	指 定 番 号
1-1	絹本著色 北条実時像	1幅	鎌倉	昭和41・6・11	
-2	絹本著色 北条顕時像	1幅	鎌倉		
-3	絹本著色 金沢貞頸像	1幅	鎌倉		
-4	絹本著色 金沢貞将像	1幅	南北朝	*旧国宝	
-5	附 絹本著色 頸辨像	1幅	室町	明治33・4・7指定	絵143

②書跡

番号	名 称	数 量	時 代	指 定 年 月 日	指 定 番 号
1	文選集注	19巻	平安	昭和30・2・2 *旧国宝 明治43・8・29指定	書211
2	称名寺聖教・金沢文庫文書*	16,692点 4,149通	平安 ～昭和	平成28・8・17	書277

*称名寺聖教・金沢文庫文書：神奈川県〔金沢文庫〕管理団体指定……平成28年8月17日官報告示

2 重要文化財

①絵画

番号	名 称	数 量	時 代	指 定 年 月 日	指 定 番 号
1	絹本著色 十二神将像*	12幅	鎌倉	明治43・8・29	絵242
2	絹本墨画淡彩 十六羅漢像	16幅	元	昭和48・6・6	絵1685
3	絹本著色 伝北条実泰像	1幅	鎌倉	平成元・6・12	絵1889
4	絹本著色 審海像	1幅	鎌倉	平成7・6・15	絵1932
5	絹本著色 忍性像	1幅	鎌倉	平成11・6・7	絵1972
6	板絵著色 弥勒浄土図断片**	1面	鎌倉	平成22・6・29	絵1316

* 十二神将像：神奈川県〔金沢文庫〕管理団体指定……平成23年6月8日官報告示

** 弥勒浄土図・弥勒来迎図の本体(壁画)は称名寺金堂所在

②彫刻

番号	名 称	数 量	時 代	指 定 年 月 日	指 定 番 号
1	木造 釈迦如来立像	1躯	鎌倉	大正14・4・24	彫144
2	木造 十一面観音立像	1躯	鎌倉	昭和2・4・25	彫145
3	木造 弥勒菩薩立像納入品	19巻	鎌倉	昭和36・6・30	彫143
4	厨子入金属製愛染明王坐像	1躯	鎌倉	明治43・8・29	彫142
5	木造 大威徳明王像 運慶作*	1躯	鎌倉	平成20・7・10	彫3550
	像納入品(光明院所蔵)	1口・1巻			

* 大威徳明王像・像納入品：神奈川県〔金沢文庫〕管理団体指定……平成27年6月1日官報告示

③工芸品

番号	名 称	数 量	時 代	指 定 年 月 日	指 定 番 号
1	金銅装 宝篋印塔	1基	鎌倉	昭和35・6・9	工2047
2	鉢子	1双	鎌倉	昭和41・6・11	工2203
3	玉華鬘	3面	鎌倉	昭和41・6・11	工2204
4	玉簾	1張	鎌倉	昭和41・6・11	工2205
5	葛箱	1合	鎌倉	昭和41・6・11	工2206
6	黒漆 磐架	1基	鎌倉	平成元・12・30	工2525

④書跡・典籍

番号	名 称	数 量	時 代	指 定 年 月 日	指 定 番 号
1	称名寺絵図並結界記	2幅	鎌倉	明治42・4・5	書331
2	紙本墨書 円覚経	2巻	鎌倉	大正3・4・17	書339
3	紙本墨書 明儒頤文集	1冊	鎌倉	大正11・4・13	書334
4	弘決外典鈔 卷第一、二、三	3帖	鎌倉	昭和34・6・28	書1940
5	古今和歌集 卷第一・二残闋	1巻	鎌倉	昭和36・2・17	書2033
6	卜筮書 卷廿三断簡 (紙背、授菩薩戒儀)	1巻	唐	昭和36・2・17	書2034
7	連歌襷紙	5帖	鎌倉	昭和36・2・17	書2042
8	宋版一切経 附 版本一切経目録	3,486帖 (1幅)	南宋・ 鎌倉	平成9・6・30	書2500
9	紙本墨書 建春門院中納言記 (「たまきはる」県有資料) *	1帖	鎌倉	昭和11・5・6	書322
10	法曹類林断簡	1巻	鎌倉	平成14・6・26	書2520
11	宋版 南史	3帖6紙	南宋	平成18・6・9	書2541

*県有資料「建春門院中納言記」……平成11年2月18日、中村禮子氏より寄贈

⑤古文書

番号	名 称	数 量	時 代	指 定 年 月 日	指 定 番 号
1	武藏国鶴見寺尾郷絵図 (県有資料)	1幅	南北朝	平成17・6・9	文195

⑥考古資料

番号	名 称	数 量	時 代	指 定 年 月 日	指 定 番 号
1	青磁壺	1合	元	昭和43・4・25	考297

⑦歴史資料

番号	名 称	数 量	時 代	指 定 年 月 日	指 定 番 号
1	日本図(遠江、越後以東欠)	1紙	鎌倉	昭和62・6・6	歴37

3 重要美術品

書跡

番号	名 称	数 量	時 代	指 定 年 月 日	
1	古文書(武本氏旧蔵 県有資料)	3巻	鎌倉	昭和10・8・3	

4 神奈川県指定文化財

①絵画

番号	名 称	数 量	時 代	指 定 年 月 日	指 定 番 号
1	絹本著色 僧形八幡神像	1幅	鎌倉	昭和42・2・3	県絵20
2	絹本著色 伝南山和尚像(道宣律師像)	1幅	南北朝	昭和42・2・3	県絵21
3	絹本著色 伝靈芝和尚像(元照律師像)	1幅	南北朝	昭和42・2・3	県絵22
4	絹本著色 種子愛染明王図	1幅	鎌倉	昭和42・2・3	県絵23
5	絹本著色 焰摩天曼荼羅図	1幅	鎌倉	昭和42・2・3	県絵24
6	絹本著色 三千仏像〔三千仏図 甲本〕	1幅	南北朝	昭和42・2・3	県絵25
7	絹本著色 千体仏像〔三千仏図 乙本〕	2幅	南北朝	昭和42・2・3	県絵26
8	絹本著色 高僧像(旧称 伝鑑真和尚像)	1幅	鎌倉	平成11・2・12	県絵44

②彫刻

番号	名 称	数 量	時 代	指 定 年 月 日	指 定 番 号
1	木造 十大弟子立像	10躯	鎌倉	昭和29・7・27	県彫7
2	木造彩色 僧形八幡坐像	1躯	鎌倉	昭和29・7・27	県彫6

5 横浜市指定文化財

典籍

番号	名 称	数 量	時 代	指 定 年 月 日	指 定 番 号
1	栄花物語断簡 (県有資料)	1巻	鎌倉	平成4・11・1	市典4
2	里見梅王丸書状 (県有資料) *	1通	室町	平成12・11・6	市古5あ

*県有資料「里見梅王丸書状」…令和4年1月25日、旧所蔵者より寄贈

20 概況・沿革

◇文応元年 (1260) ころ	このころ北条実時が菩提寺として称名寺を建立する
◇建治元年 (1285) ころ	このころ北条実時が金沢文庫を創立する
◇元弘3年 (1333)	北条氏の滅亡により金沢文庫の管理が称名寺に移る
◇慶長7年 (1602)	徳川家康が江戸城内の富士見亭文庫に金沢文庫本の一部を移す このころから資料の散逸が著しくなる
◇明治30年 (1897)	伊藤博文などの出資で称名寺境内に金沢文庫書見所と石倉を復興
◇大正11年 (1922)	称名寺境内、史跡名勝天然記念物保存法(大正8年4月10日、第1条)により史跡に指定される(内務省告示)
[神奈川県立金沢文庫]	御大典事業として、県費5万円及び大橋新太郎氏寄附金5万円をもって昭和塾(のち社会教育会館)とともに設立し、称名寺から伝来の古書・古文書・美術品の寄託をうけ、文部省から公立図書館の認可を得て発足
◇昭和5年 (1930) 7月 (県立図書館として設置)	紀元2600年記念事業として金沢文庫に神奈川県貸出文庫を設置。県下市町村の図書館等に対して、配本を開始する(昭和19年まで継続)
◇昭和15年 (1940) 7月	神奈川県立図書館の新設にともない、博物館法第18条の規定にもとづき運営することとなり、新たに神奈川県立金沢文庫設置条例(昭和30年県条例第9号)及び同使用料徵収条例(昭和30年県条例第10号)を制定
◇昭和47年 (1972)	史跡追加指定(県立金沢文庫敷地及び周辺区域)(昭和47年1月31日)
◇昭和48年 (1973) 7月	神奈川県教育委員会関係職員の職の設置等に関する規則の一部改正(昭和48年県教委規則第8号)により事務長を置く

◇昭和49年（1974）8月	神奈川県教育委員会関係職員の職の設置等に関する規則の一部改正（昭和49年県教委規則第15号）及び神奈川県立金沢文庫組織規則（昭和49年県教委規則第8号）の制定により、管理課・学芸課の2課を置く
◇平成2年（1990）4月 6月 10月	神奈川県教育委員会関係職員の職の設置等に関する規則の一部改正（平成2年県教育委員会規則第4号）により副文庫長を設置
	現在地に新館が落成
	開館記念式典を挙行、一般公開を開始
◇平成16年（2004）3月	文化庁長官より文化財保護法の規定に基づく公開承認施設として承認
◇平成17年（2005）11月 12月	11月20日 行幸啓 第25回全国豊かな海づくり大会の後、天皇・皇后両陛下が称名寺御覧の後、神奈川県立金沢文庫へ行幸啓。開館75周年記念特別展「茶と金沢貞頼」を御見学
	奈良国立博物館にて特別展「金沢文庫の名宝 鎌倉武家文化の精華」を開催 (平成17年12月3日～平成18年1月15日)
◇平成18年（2006）4月	文部科学大臣より科学研究費補助金取扱規程に規定する研究機関に指定
◇平成20年（2008）4月	仙台市博物館にて特別展「武家文化の精華—金沢文庫・称名寺の名宝—」 〔世界遺産「武家の古都・鎌倉」登録推進〕を開催（4月25日～6月1日）
◇平成23年（2011）2-3月 6月	特別展「運慶」空前の観覧者を集める（会期中総数68,999名）
	神奈川県が十二神将像・称名寺聖教の管理団体となる（6月8日官報告示）
◇平成27年（2015）6月	神奈川県が運慶作大威徳明王像（光明院所蔵）の管理団体となる（6月1日官報告示）
◇平成28（2015）8月17日	「称名寺聖教・金沢文庫文書」、点数を追加し国宝指定。あわせて神奈川県を管理団体に指定（8月17日官報告示）
◇令和2年（2020）3月31日	国宝「金沢文庫文書データベース」のインターネット公開開始

21 施設状況

敷地	2,971.42m ²	建物	2,805.86m ² 本館 2769.86m ² （鉄骨鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造、地上2階 地下1階・銅板葺） [付属棟 36.00m ² （木造平屋・銅板葺）]
----	------------------------	----	--

22 歳入・歳出

（1）歳入

（単位：千円）

科 目	金 額	内 訳
金沢文庫使用料	5,461	金沢文庫の観覧料
特許権等運用収入	330	著作権等利用許諾料
図録等売捌収入	4,438	展覧会で作成した図録等販売収入
生涯学習講座受講料	145	講座受講料等
雑入	265	図書複写料金等
合計	10,639	

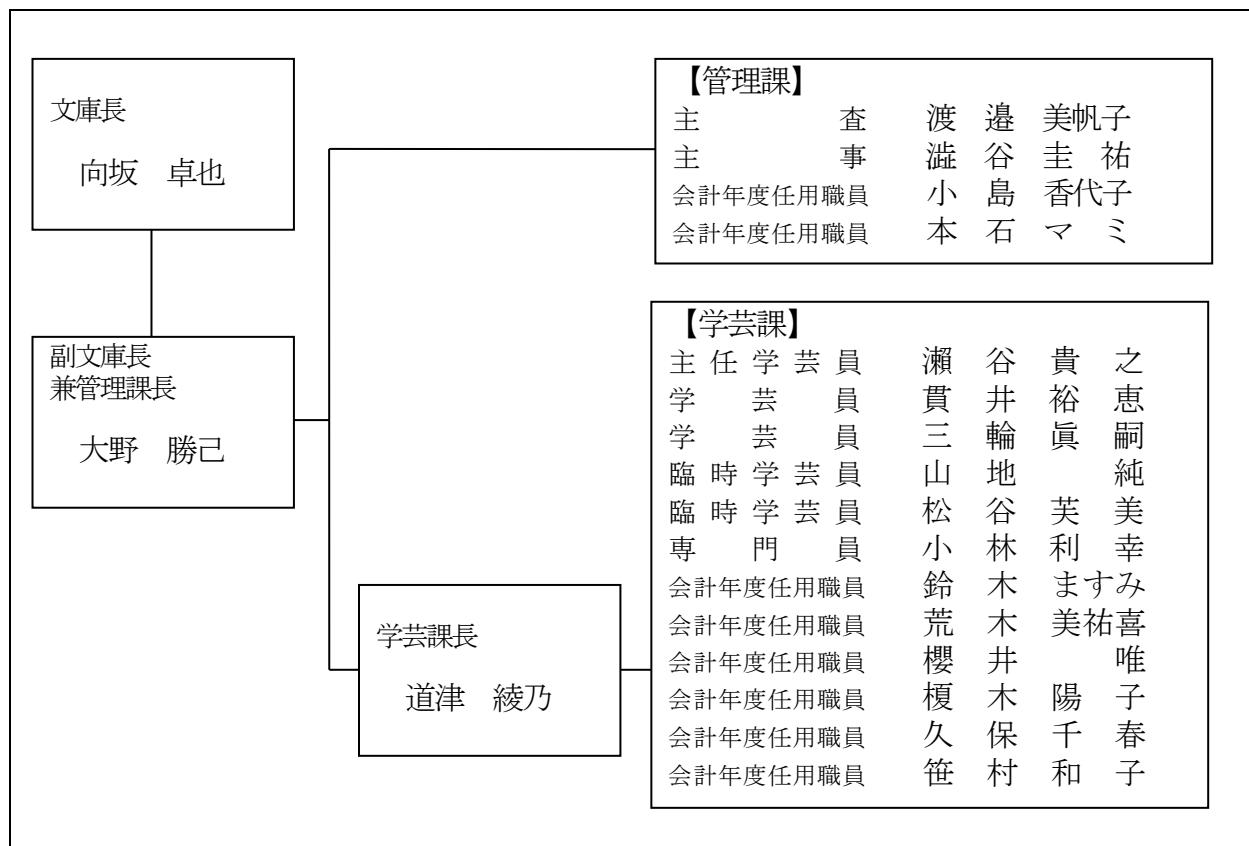
(2) 歳出（人件費を除く）

(单位: 千円)

科 目	金 額	内 訳
維持運営費	26,234	施設の維持管理
金沢文庫事業費	21,801	特別展の開催・各種講座や講演会の開催・ポスター やチラシ、図録の作成・文化財保存のための修理、国宝 金沢文庫文書データベース公開・運用
県立社会教育施設公開講座事業費	288	生涯学習講座の開催
教育施設維持修繕費	1,254	施設や設備の修繕
教育施設各所営繕費	2,747	施設や設備の修繕
適用業務運用費	6	情報抹消措置
合計	52,330	

23 組織

令和6年4月1日現在



[参考] 日本育英会貸与金の返還免除にかかる文部省認定研究機関

○文部大臣指定

文大生第339号
神奈川県立金沢文庫

昭和46年1月16日付けで申請のあった標記機関を、日本育英会法施行令第19条第3項第7号の規定による日本育英会貸与金の返還を免除される職をおく研究所として指定します。
平成元年4月1日

昭和46年4月17日

文部大臣 坂田道太印

[参考] 科学研究費補助金にかかる文部省認定研究機関

○文部科学大臣指定

17諸文科振第1298号 神奈川県立金沢文庫
科学研究費補助金取扱規程(昭和40年3月30日文部省告示第110号)第2条第1項第4号の規定により研究機 関に指定します。
平成18年4月28日
文部科学大臣 小坂憲次 印

[参考] 文化財保護法にかかる文化庁認定公開承認施設

○文化庁長官承認

第107-5号 承認証 神奈川県立金沢文庫
文化財保護法第53条の規定に基づく公開承認施設であることを証する 承認の期間は令和6年3月4日から令和11年3月3日までとする 令和6年2月1日 文化庁長官 都倉俊一

*平成16年3月4日より継続

【別表1】令和5年度 古書デジタル撮影一覧表

函番	No.	資料名	製本
389	52	施餓鬼次第	1
389	53	毘沙門	1
389	54	吉祥天	1
389	55	金剛薩埵	1
389	56	五大虚空藏	1
389	57	滅惡趣	1
389	58	般若菩薩	1
389	59	持世	1
389	60	藥王	1
389	61	馬鳴	1
389	62	龍樹	1
389	63	舍利法	1
389	64	御加持次第	1
389	65	高座加持	1
389	66	如法尊勝	1
389	67	護持僧參内次第	1
389	68	無言行道	1
389	69	寶殊法	1
389	70	姪者帶加持次第	1
389	71	結願作法	1
389	72	持齋次第	1
389	73	食加持次第	1
389	74	加持香水次第	1
389	75	土砂加持次第	1
389	76	畢哩孕迦	1
389	77	陀羅佉	1
389	78	金翅鳥	1
389	79	金剛王	1

389	80	受者加持	1
389	81	御衣木加持次第	1
389	82	後七日	1
389	83	舍利法	1
389	84	新佛開眼作法	1
389	85	一髻文殊	1
389	86	六字文殊	1
389	87	鎮壇次第	1
389	88	地天	1
389	89	安鎮法	1
389	90	佛眼	1
389	91	光明真言	1
389	92	藥師	1
389	93	阿彌陀	1
389	94	釋迦	1
389	95	金輪	1
389	96	尊勝	1
389	97	寶樓閣經	1
389	98	雨寶陀羅尼經	1
389	99	隨求	1
389	100	不動	1
389	101	降三世	1
389	102	軍荼利	1
389	103	金剛藥叉	1
389	104	大威德	1
389	105	水天	1
389	106	請雨經	1
389	107	辨才天	1
389	108	小供養法	1
389	109	不空羈索	1
389	110	香王	1
389	111	八字文殊	1
389	112	五字文殊	1
389	113	五秘密	1
389	114	虛空藏	1
389	115	普賢	1
389	116	普賢延命	1

合計

65

【別表2】令和5年度 写真撮影・原版利用・掲載許可一覧

種別	資料名	数	許可日	申請機関	掲載刊行物
聖教	国宝 観音利益集「長谷觀音」(298函 69号19)	7	令和5年4月7日	個人	「説話・伝承学会 2023年春季大会」研究発表 「長谷寺本尊養老五年造顕説の検討ー『觀音利益集』『源平盛衰記』を中心にー」

郷土資料	陸奥宗光英文講義録（陸奥家寄託資料）	7	令和5年4月7日	「陸奥宗光外務大臣」の功績を教育に活かす実行委員会副会長、紀州宗光龍馬会会长	『「陸奥宗光外務大臣」の功績を教育に活かす実行委員会』及び『紀州 宗光龍馬会』主催の子供向け行事や講演会等
歴史資料	重文 日本書	1	令和5年4月11日	株式会社啓隆社	高校生向け問題集『共通テスト 実力トレーニング日本史』
歴史資料	重文 日本書	1	令和5年4月21日	株式会社旺文社	『2024 年受験用全国大学入試問題正解 日本史』、旺文社会員用サイト『入試正解デジタル』
聖教 古文書	国宝 宗要集問答（下）奥書部分（76函3）、宗要集浮要文 奥書部分（269函16）、諸尊図像集（天部）尊星王像（484函2） 国宝 金沢貞顕書状（S677/K380）	4	令和5年5月23日	株式会社文学通信	『日本史のなかの中世日光山 忘れられた全盛時代』
歴史資料	重文 日本書	1	令和5年4月21日	学校法人高宮学園 代々木ゼミナール	2023年度代々木ゼミナール夏期テキスト『局面を開く日本史＜共通テスト出題形式別対策＞』
歴史資料	重文 日本書	1	令和5年5月5日	株式会社日本入試センター	『2024 大学入学共通テスト実戦問題集日本史B』
聖教	国宝 楽邦歌詠 上「想仏恋」声歌譜（275函9）	1	令和5年4月21日	公立大学法人京都市立芸術大学	京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター第61回公開講座「順次往生講式—平安後期・鎌倉期の管絃声歌つき講式の世界—」の広報物、HP、関連書籍（『日本伝統音楽研究センター研究叢書3 『順次往生講式—平安後期・鎌倉期の管絃声歌つき講式の世界—』』
聖教	国宝 専雜二修義 10丁裏、12丁裏（94函1）	2	令和5年5月2日	個人	龍谷大学『大学院文学研究科紀要』第45号
古文書 書跡 聖教	国宝 金沢貞顕書状（K148/S473） 重文 卜筮書卷廿三断簡 国宝 吐枳尼血脉／紙背文保元年版曆（紙背）（401函24）	8	令和5年4月25日	国立歴史民俗博物館	令和5年度企画展『陰陽師とは何者か—うらない、まじない、こよみをつくる—』展示図録、パネル、解説シート、ポスター、チラシ等印刷物。HP、Twitter、YouTube公開。
郷土資料	歌川広重画 司馬越平版（復刻）「金沢八景」より『乙舳帰帆』『内川暮雪』	2	令和5年5月2日	一般社団法人横浜金沢観光協会	横浜金沢観光協会会報誌「よこかな協会だより」7月、2月発行分
郷土資料	歌川広重画 司馬越平版（復刻）「金沢八景」8枚組、武州金沢能見堂八景之画図（K292.1-55E）	9	令和5年5月16日	山陽印刷株式会社	一般社団法人横浜金沢観光協会『横浜金沢今昔地図』
古文書	国宝 武藏国品河湊船帳（K5603/S251）	1	令和5年5月5日	株式会社テレビジョンフィールド	BS松竹東急「号外！日本史スクープ砲」再放送
郷土資料	太平記 卷十三	1	令和5年5月5日	株式会社TBS スパークル	BS-TBS「関口宏の一番新しい中世史」
徒然草コレクション	兼好法師像（法印生明印）	1	令和5年5月16日	朝日学生新聞社	『朝日小学生新聞』4面「日本史を織りなす人物』紙面のほかデジタル版、LINEニュース版等に掲載予定あり
彫刻	重文 光明院・大威徳明王像、修禪寺・大日如来坐像、満願寺蔵・觀音菩薩立像、曹源寺蔵・十二神将立像（巳神像）	4	令和5年5月23日	株式会社小学館	隔週刊『古寺行こう』36号「建長寺・円覚寺と古都鎌倉の名刹」
聖教	国宝 聖天（小嶋夢記）（315函58）、吐枳尼法（120函16）	2	令和5年7月11日	個人	フランス国立極東学院 学術雑誌『Cahiers d'Extreme-Asie』第32号

郷土資料	歌川広重画 司馬越平版（復刻）「金沢八景」より『乙舳帰帆』	1	令和5年6月9日	横浜市政策局広報課	『広報よこはま』令和5年7月号のコラム「よこはま彩発見」ウェブページ
絵画	国宝 金沢貞顕像	1	令和5年6月9日	共同通信社大阪支社	加盟新聞社掲載 歴史連載記事「権力表現のファンション史」第7回
彫刻	重文 大威徳明王像（正面、左側面、背面）	3	令和5年6月9日	株式会社NHK出版	NHK 趣味どきっ！『関東 会いに行きたい仏さま』テキスト（紙及び電子版）
古文書	重文 武蔵国鶴見寺尾郷絵図	1	令和5年6月13日	YOUテレビ株式	YOUテレビ「横濱ミストリー」『秋草文壇一』
聖教	国宝 忍空授釤阿狀（256函24）	1	令和5年7月21日	株式会社吉川弘文館	『人物叢書 成尋』
絵画	重文 十二神将像 十二幅	48	令和5年6月30日	個人	展覧会出品作品（十二神将像）を創作するにあたり、服制や文様等の参考に利用
歴史資料	重文 日本図	1	令和5年7月4日	株式会社山川出版社	大学入学共通テスト対策用『大学入学共通テストへの道（日本史）』
彫刻	聖徳太子立像、地蔵菩薩坐像	2	令和5年10月3日	株式会社明古堂	『日本彫刻修理報告書（仮称）』
絵画	重文 忍性菩薩像	1	令和5年7月21日	株式会社明石書店	『泥の菩薩【増補新版】—仏教NGOの開拓者、有馬実成』
古文書 絵画 郷土資料	重文 武蔵国鶴見寺尾郷絵図 国宝 金沢貞将像 新田義貞稻村ヶ崎祈願之事（K72-4-23E）、楠山永雄コレクション朝比奈・荷駄（KUS_224）	4	令和5年8月19日	YOUテレビ株式会社	YOUテレビ「横濱ミストリー 武蔵国鶴見寺尾郷絵図の世界」
徒然草コレクション	兼好法師像（法印生明印）	1	令和5年7月25日	株式会社フジテレビジョン	フジテレビ系列「ネプリーグ」再放送
彫刻	重文 木造舞楽面 拔頭、陵王	2	令和5年7月14日	株式会社フジテレビジョン	BS フジ／BS4K 歴史ドキュメンタリー「TimeTrip 鎌倉幕府～悲劇の將軍と夜叉王の面～」
徒然草コレクション	兼好法師像（法印生明印）	1	令和5年8月1日	株式会社NHKエンタープライズ	『100分 de 名著 兼好法師“徒然草”』NHK オンデマンドにて2018年9月より継続配信
古文書 聖教 書跡 絵画	国宝 称名寺三十塔供養僧衆交名（K5860/S3991） 国宝 称名寺授与灌頂記 第1、2紙（305函1）、聖教目録 表紙、第1～5丁（72函1）、神祇秘伝 八幡 表紙、28～29丁（419函8） 重文 称名寺絵図並結界記 伝湛睿和尚像	14	令和5年7月22日	個人	ICP 鎌倉地域振興協会連続講座「称名寺を支えた学僧たち」配布レジュメ
彫刻	重文 聖觀音菩薩立像および梵天・帝釈天立像	1	令和5年9月1日	株式会社小学館	隔週刊『古寺行こう』39号「横蔵寺・願成就院と東海の名刹」
書跡	重文 長福寺本尊地蔵菩薩坐像納入文書「ゑかく書状三〇ノ二 醬作次第	1	令和5年8月29日	個人	『食生活研究』誌内の論文「鎌倉時代のひしを復元—ねるでを使った麹造り」（仮）
郷土資料	陸奥宗光英文講義録（陸奥家寄託資料）	7	令和5年8月24日	株式会社テレビマンユニオン	NHK E テレ「先人たちの底力 知恵泉」陸奥宗光編
聖教	国宝 声明五念門（263函15）	3	令和5年9月15日	株式会社臨川書店	中山一麿監修・編『寺院文献資料学の新展開 第2巻』落合博志論文「覚城院藏『安居院憲基式口決聞書』の筆録者忍宗について・再考』 (刊行予定日：令和6年1月31日)
古文書	国宝 武蔵国品河湊船帳（K5603/S251）	3	令和5年9月27日	品川区立品川歴史館	リニューアルに際し、品川歴史館常設展示概要の【デジタル年表】、図録等関連印刷物

郷土資料	歌川広重画 司馬越平版（復刻）「金沢八景」より『洲崎晴嵐』	1	令和5年9月27日	神奈川県横浜川崎治水事務所	破損した侍従川河口に設置している「洲崎晴嵐」看板
歴史資料	重文 日本図	1	令和5年10月13日	数研出版株式会社	高等学校採用専用問題集『4 ステージ演習ノート日本史B』及びデジタルデータ
郷土資料	歌川広重画 司馬越平版（復刻）「金沢八景」8枚組	8	令和5年9月22日	株式会社スパイスクアトリー	日本テレビ系「満点★青空レストラン」
郷土資料	歌川広重画・司馬越平版（復刻）「金沢八景」のうち『洲崎晴嵐』	1	令和5年10月3日	令和6年金沢区消防出初式実行委員会事務局	『令和6年金沢区消防出初式リーフレット』
郷土資料	楠山永雄コレクション朝比奈・荷駄(KUS_224)	1	令和5年10月9日	個人	勉誠出版『都市鎌倉の展開と鶴岡八幡宮の社人集団（仮題）』
古文書	国宝 氏名未詳書状 (K3608/S3638)	1	令和5年1月16日	千葉市立郷土博物館	千葉氏ゆかりの史料（光明院）案内看板
古文書	国宝 鎌倉將軍家御教書（関東御教書）(K5332/S67)	1	令和5年11月28日	杉戸町教育委員会	文化財啓発図書『杉戸町今昔往来伝合本（仮称）』
聖教歴史資料	国宝 金剛峰寺地形図（297函30） 重文 日本図	2	令和5年12月8日	株式会社敬文舎	『日本の歴史 私の最新講義 境界史の構想』の電子書籍化
書跡 郷土資料	重文 称名寺絵図並結界記 歌川広重画 司馬越平版（復刻）「金沢八景」8枚組	9	令和5年11月14日	日本放送協会 メディア総局第3制作センター（エンターテインメント）	NHK『プラタモリ鎌倉（仮）』
徒然草コレクション	兼好法師像（法印生明印）	1	令和5年11月22日	数研出版株式会社	『改訂版 言語文化』及び『改訂版 高等学校言語文化』、『改訂版 新編 言語文化』
書跡	三部四処字輪觀図	1	令和5年12月8日	個人	株式会社法藏館『大久保良峻専性古稀記念論集』内の論文「『大日經義釈』における胎藏曼陀羅の意義—布字觀との関係から—」
徒然草コレクション	兼好法師像（法印生明印）	1	令和5年12月9日	株式会社カメレオンフィルム	テレビ東京『なないろ日和！』
絵画	国宝 北条実時像、北条顕時像、金沢貞顕像、金沢貞将像	4	令和6年1月10日	日本放送協会 メディア総局第3制作センター（エンターテインメント）	NHK『プラタモリ鎌倉の寺（仮）』
古文書	国宝 金沢貞顕像	1	令和5年12月26日	日本文教出版株式会社	文部科学省検定高等学校芸術科美術1教科用図書『高校生の美術1』、および拡大教科書をはじめとする関連出版物等
徒然草コレクション	兼好法師像（法印生明印）	1	令和5年12月22日	株式会社テレビ朝日	テレビ朝日放送「くりいむクイズ ミラクル9」
書跡 聖教典籍	重文 法曹類林残巻012、管蠡抄 国宝 新世継断簡（400函27） 栄花物語断簡002	4	令和6年1月10日	日本放送協会 メディア総局第3制作センター（エンターテインメント）	NHK『プラタモリ鎌倉の寺（仮）』
郷土資料	楠山永雄コレクション武州金沢文庫絵はがき 故伊藤公寄付漢方参考書絵葉書(KUS_0395)、歌川広重画 司馬越平版（復刻）『金沢八景』8枚組	9	令和6年2月9日	NPO法人横濱金澤シティガイド協会	NPO法人横濱金澤シティガイド協会のホームページ内の「講演依頼」頁の背景
聖教	国宝 raga法<三>（353函5-2）	1	令和6年1月30日	早稲田大学高等学院	密教図像学会『密教図像』論題「『raga法』所収の「或記」を典拠に持つ愛染曼荼羅について」
聖教	国宝 本命星供略次第（318函120号）	1	令和6年1月30日	個人	実践女子大学文芸資料研究所編『年報』第43号

書跡	授菩薩戒儀則（茨城県・常福寺蔵）、茨城県指定 日本書紀私鈔（茨城県・常福寺蔵）	13	令和6年1月19日	NHKプロモーション イベント事業センター	特別展「法然と極楽浄土」展覧会図録、広報等（東博、京博、九博）
徒然草コレクション	徒然草（古活字本）江戸時代（914-12Y）	1	令和6年1月19日	株式会社テレビ朝日	テレビ朝日放送「くりいむクイズ ミラクル9」
徒然草コレクション	兼好法師像（法印生明印）	1	令和6年1月24日	株式会社エイジャ	JTBパブリッシング『名所旧跡でぐぐっとわかる日本文学』
書跡	重文 称名寺絵図	1	令和6年2月11日	横浜市	称名寺庭園と境内の説明板2基
彫刻	重文 称名寺・弥勒菩薩立像（上半身・側面・背面）、有文 勝林寺・釈迦如来坐像（脚部・側面・背面）、重文 日向薬師宝城坊・薬師如来坐像（上半身側面）・薬師三尊像・薬師如来坐像（背面）、重文 觀福寺・銅造懸仏（釈迦如来、地藏菩薩、薬師如来）	12	令和6年1月30日	株式会社新潮社	株式会社新潮社『芸術新潮』連載「国宝クラス仏をさがせ！」の書籍化
歴史資料	重文 日本書	1	令和6年2月2日	株式会社河合出版	『2025 大学入学共通テスト過去問レビュー歴史総合、日本史探究』
郷土資料	鎌倉一覧之図（K292.4-25E）、鎌倉物語（K291.4-43）	3	令和6年2月6日	エポックル株式会社	フジテレビ「突然ですが占ってもいいですか？」（令和4年3月9日（水）21:00～22:54）放送映像の再利用
図書	太平記 卷十三				
徒然草コレクション	兼好法師像（法印生明印）	1	令和6年2月7日	株式会社第一学習社	文部科学省検定高等学校“言語文化”教科書『改訂版 精選言語文化』『改訂版 標準言語文化』
徒然草コレクション	奈良絵本徒然草 第53段	1	令和6年2月9日	株式会社エイジャ	JTBパブリッシング『名所旧跡でぐぐっとわかる日本文学』
聖教古文書	国宝 天台聖教断簡 紙背文書「朝胤書状」（341函61）、『華嚴疏抄（湛稿冊子32）』紙背文書「朝胤書状」（438函31）『朝胤書状』（K731/S2925）	3	令和6年2月28日	千葉市立郷土博物館	『千葉市立郷土博物館研究紀要』30号
彫刻	重文 十一面觀音立像（弘明寺所蔵）	1	令和6年2月16日	全国検察審査協会連合会	全国検察審査協会連合会 2025年度カレンダー
古文書	国宝 武藏国品河湊船帳（K5603/S251）	1	令和6年2月28日	株式会社NHKエンタープライズ	NHK「英雄たちの選択」魔王・信長が生まれた日～血戦！長島一向一揆～（仮）
郷土資料	歌川広重画・司馬越平版（復刻）「金沢八景」のうち『平潟落雁』	1	令和6年2月16日	金沢区木遣囃子連絡協議会	金沢区木遣囃子連絡協議会「第9回発表会」プログラム
徒然草コレクション	兼好法師像（法印生明印）	1	令和6年3月5日	東京書籍株式会社	令和8年度文部科学省検定高等学校国語科教科書および教師指導書『新編言語文化』『精選言語文化』
徒然草コレクション	兼好法師像（法印生明印）	1	令和6年3月5日	株式会社三省堂	令和8年度文部科学省検定高等学校国語科教科書および教師指導書、学習者用デジタル教科書『新言語文化 改訂版』『精選言語文化』
徒然草コレクション	兼好法師像（法印生明印）	1	令和6年3月12日	株式会社毎日映画社	東京書籍株式会社 令和7年度中学校教科書「新編 新しい国語」QRコンテンツ
彫刻	重文 海岸尼寺 十一面觀音立像、弥勒菩薩立像、大威德明王像	3	令和6年4月3日	個人	神奈川新聞社刊行（自費出版）『知られざる神奈川県内の庶民信仰』（仮）

令和6年度金沢文庫事業概要 【令和5年度実績】

発行日：令和6年10月

編集：神奈川県立金沢文庫
〒236-0015 横浜市金沢区金沢町142
電話 045-701-9069 FAX 045-788-1060